

令和元年度 事業報告書

(平成31年4月～令和2年3月)

1. 法人本部 P 1
2. 障害者支援施設 沼津のぞみの里 P 4
3. 生活介護事業所 沼津のぞみの園 P 9
4. グループホーム のぞみの家 P 17
5. 障害児入所施設 沼津市立あしたか学園 (指定管理) P 22
6. 生活介護事業所 いずみ P 30
7. 生活介護事業所 ビーンズ P 34
8. 就労継続支援B型及び生活介護事業所 エンゼルらんぶ P 38
9. 生活介護(重心利用型)及び障害児通所支援事業所 ミルキーウェイ P 41
10. 就労継続支援B型事業所 こころみファーム P 46
11. 障害児通所支援事業所 伊豆の国市児童発達支援センター (指定管理)
愛称: きららか P 49
12. 相談支援事業所 サポートセンター こげら P 54
13. 相談支援事業所 なのはな相談室 P 55
14. きぼう青年学級 活動実績報告 P 57
15. 地域公益事業 事業報告 P 59
16. 附属明細書 P 60

社会福祉法人輝望会

理事長 越川 年

静岡県沼津市西椎路659-2

TEL : 055-969-0225

1.法人本部事業報告

(1)理事会・評議員会

開催日	会名	議案・報告事項
5月30日	第152回理事会	議案第1号 平成30年度事業報告及び監事監査報告 議案第2号 平成30年度収支決算認定及び監事監査報告 議案第3号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第4号 理事・監事候補者の選任 議案第5号 定款別表の一部改正 議案第6号 第69回定時評議員会の決議事項、日程及び場所 報告事項 ①理事長専決事項②きぼう青年学級入札結果報告 ③監査等報告④事故報告⑤児童サービス事業所 評価等の結果報告⑥福祉サービス第三者評価受審 結果報告 連絡事項 第35回のぞみ祭りのご案内
6月21日	第69回 定時評議員会	議案第1号 平成30年度事業報告及び監事監査報告 議案第2号 社会福祉充実残額の算定結果 議案第3号 理事・監事の選任 議案第4号 定款別表の一部改正 報告事項 平成30年度事業報告及び監事監査報告
6月21日	第153回理事会	議案第1号 理事長の選定 議案第2号 常務理事の選定 議案第3号 経理規程の一部改正
8月30日	第154回理事会	議案第1号 令和元年度8月補正予算(第1次補正予算) 議案第2号 臨時職員・パートタイマー就業規則の一部改正 議案第3号 地域貢献活動助成金並びに協賛金規程の制定 議案第4号 運営規程の一部改正 議案第5号 創設 総合福祉施設(仮称)サイドストーリー事業計画 報告事項 ①理事長専決事項②懲戒審査委員の選任③事業報告 ④収支報告⑤事故報告
11月29日	第155回理事会	議案第1号 社会福祉法人輝望会経理規程の一部改正 議案第2号 総合福祉施設と生活介護事業所の名称 議案第3号 総合福祉施設の借入、担保提供及び保証人に関する申込 議案第4号 令和元年度第2次補正予算 議案第5号 のぞみの家入居者預り金規程の制定 議案第6号 法人指導監査結果に係る改善措置 報告事項 ①理事長専決事項②監事監査(定期監査報告) ③実地指導報告④令和元年度4月～9月の事業報告 ⑤令和元年度4月～9月の収支報告⑥事故報告 ⑦懲戒審査委員会の結果報告
1月8日	第156回理事会	議案第1号 C&Cきぼう改修工事の入札 議案第2号 資格委員会の設置と委員の選定 議案第3号 第3次補正予算 議案第4号 沼津市立あしたか学園の児童福祉法に基づく勧告に係る改善措置
2月5日	第157回理事会	議案第1号 C&Cきぼう改修工事の入札 議案第2号 令和元年度3月期賞与支給 報告事項 ①理事長専決事項②令和元年度4月～12月の 事業報告③令和元年度4月～12月の収支報告 ④事故報告⑤今後のグループホームについて
2月27日	第158回理事会 (書面評決)	議案第1号 C&Cきぼう改修工事請負業者との契約締結

3月19日	第159回理事会	議案第1号	のぞみの家の利用定員変更と新規の借り上げ
		議案第2号	令和元年度3月補正予算(第4次補正予算)
		議案第3号	令和2年度事業計画
		議案第4号	令和2年度予算
		議案第5号	給与規程の一部改正
		議案第6号	苦情解決の仕組みに関する規程の一部改正
		議案第7号	第三者委員の選任
		議案第8号	きぼう青年学級運営事業者への応募
		議案第9号	伊豆の国市児童発達支援センター運営規程の一部改正
		議案第10号	施設長等の任免
		報告事項	①職員の異動及び採用等について②理事長専決事項について③入札結果等の報告について
		連絡事項	令和2年度の評議員会、理事会の予定

(2) 主な事業

4月1日	任命式
4月12または15日	監事監査研修
5月16日	監事監査(山田監事、木村監事出席)
5月30日	法人基礎研修(障害者福祉関連法・介護技術)
6月14日	法人基礎研修(障害者権利条約・障害者差別解消法)
6月25日	法人基礎研修(個別支援計画書の記入方法)
7月6日	前期法人全体研修
7月26日	法人基礎研修(リスクマネジメント)
7月29日	運営協議会
8月27日	法人指導監査
9月19日	法人基礎研修(行動障害支援①)
9月27日	法人基礎研修(行動障害支援②)
2月26日	C&Cきぼう改修工事入札
3月19日	1年目職員研修
3月25日～31日	新規採用職員研修
毎月	管理者連絡会議、事務員連絡会議、税理士監査

(3) 職員の状況

①職員数

単位:人

	沼津 のぞみの里	こげら	沼津 のぞみの園	のぞみの家	沼津市 あしたか学園	いずみ	ビーンズ
正規職員	27	3	14	4	33	11	8
臨職・パート	17	1	15	11	1	11	10
合計	44	4	29	15	34	22	18
退職職員	4	1	2	1	3	2	2
採用職員	6	0	2	1	1	1	1

単位:人

	エンゼル らんぷ	ミルク ウェイ	こころみ ファーム	伊豆の国市 児童発達支援 センター	なのはな 相談室	合計
正規職員	4	13	3	10	2	132
臨職・パート	8	9	4	5	0	92
合計	12	22	7	15	2	224
退職職員	0	0	0	2	0	17
採用職員	0	0	0	3	0	15

*人数は令和2年3月31日時点(退職・採用職員は平成31年4月1日からの累計)

②医療・福祉関連資格保有者

	看護師・ 准看護師	理学療法士	公認心理士	臨床心理士	社会福祉士	精神保健 福祉士	介護福祉士
保有者数	10	1	2	1	22	7	32
増減	0	0	0	0	0	0	0

	介護支援 専門員	知的障害者 援助専門員	教諭	保育士
保有者数	5	21	23	31
増減	0	0	0	0

*人数は令和2年3月31日時点(増減は平成31年4月1日時点との比較)

(4)慶弔関係

- ・祝儀(職員)、香典(職員・利用者関係) 育成会総会等
- ・その他 告別式生花(職員・利用者関係)

(5)苦情受付 0件 (各施設苦情受付担当者の受付件数)

2.沼津のぞみの里事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	23	21	22
平均利用者数	47.6	47	48.2	46.9	42.9	46.5	46.9	46.5	43.3	44	46.5	47.5

*6月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
平均利用者数	47.4	47.1	47.6	46.5	42.8	45.8	46.2	45.9	44.1	44.5	45.9	47

*6月時点 定員: 50人 契約者数: 49人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
平均利用者数	3.3	3.2	2.5	2.5	2.6	2.8	2.9	2.9	2.2	2.2	2.8	3

*6月時点 定員: 5人 契約者数: 46人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	12	17	19	9	14	17	13	13	17	9	8	15

③その他の事業

なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月29日	第23回里・ビーンズまつり
4月30日～5月6日	ジョイウィーク
5月	各家庭個別面談
7月13日	流しそめん大会
7月～8月	グループレクリエーション(11グループ)
9月3日	総合防災訓練
9月14日	ファミリーレクリエーション
10月4日・18日	日帰り旅行
10月15・17・30日	愛鷹小学生との交流(障害者週間取り組み)
11月2日～3日	愛鷹コミュニティーまつり
12月7日	障害者週間施設独自イベント
12月11日～16日	愛護ギャラリー
12月23日	イヤーエンドパーティー
12月24日～1月5日	ジョイウィーク
1月17日	新年会
3月	初春のグループレクリエーション(2グループのみ)
3月19日	お花見

②外部大会、会合等

4月25日	愛鷹地区社会福祉協議会総会
5月23日	施設長・課長等合同会議(静岡県知的障害者福祉協会)
5月27日	プラザの風(細沼弁護士チャリティ)
6月7日	第54回静岡県知的障害者福祉協会福祉大会(施設長他2人)
6月19日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
7月10日	小田原短期大学連絡協議会
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会 東部経営協議会

8月21日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
12月18日	障害児・者福祉サービス事業者説明会
12月19日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
2月12日	沼津市自立支援協議会日中活動支援部会
2月20日	東部成人施設連絡協議会

③研修会、講演会(法人内外)

5月12日	アンダーマネジメントを学ぶ講座(静岡県社会福祉人材センター主催)2人
5月13日	接遇・マナー・コミュニケーション講座(静岡県社会福祉人材センター)2人
6月1日	自閉症支援を考える講座(自閉的eサービス静岡)6人
6月4日～5日	大阪障害者支援施設「ハニカム」視察4人
6月10日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会職員研修所主催)2人
6月19日	衛生・栄養管理講習会(静岡県給食協会沼津伊豆支部)1人
7月4日～5日	第56回東海地区知的障害関係施設職員研究集会(日本知的障害者福祉協会東海地区会)3人
7月8日	医療看護講座(静岡県知的障害者福祉協会職員研修所主催)2人
7月19日	法人内自閉症コンサルテーション
7月22日～23日	全国知的障害関係施設長等会議(日本知的障害者福祉協会主催)2人
8月8日～9日	三島市発達障害療育支援専門講座(三島市発達支援課主催)1人
8月23日	法人内自閉症コンサルテーション
8月24日～25日	自閉症カンファレンスNIPPON(自閉症カンファレンス実行委員会主催)1人
8月28日～29日	防火管理者講習 1人
9月5日～6日	東海地区知的障害者関係施設長等研究協議会
9月11日	ボランティアコーディネーター研修(静岡県社会福祉協議会主催)1人
9月18日	障害特性を理解する講座児童期(静岡県知的障害者福祉協会主催)1人
9月20日	法人内自閉症コンサルテーション
10月8日	安全運転管理者講習
10月8日	静岡県知的障害者福祉協会保健医療部会2人
10月10日	法人内自閉症コンサルテーション
10月22日～25日	日本知的障害者福祉協会全国大会(施設長)
11月7日～8日	障害者支援施設部会研究集会(静岡県知的障害者福祉協会主催)3人
11月13日～14日	強度行動障害支援者養成基礎研修(静岡県主催)3人
11月21日	サービス管理責任者更新研修(静岡県主催)1人
11月26日	障害特性を理解する講座児童期(静岡県知的障害者福祉協会主催)1人
11月27日	サービス管理責任者更新研修(静岡県主催)1人
11月29日	法人内自閉症コンサルテーション
12月4日～12日	大阪障害者支援施設「ハニカム」他施設実習1人
12月5日	高齢者に多い精神疾患(静岡県東部保健所主催)2人
12月9日	磐田学園強度行動障害研修会(磐田学園主催)2人
12月20日	法人内自閉症コンサルテーション
1月14日・15日	強度行動障害支援者養成実践研修(静岡県主催)3人
1月18日・19日	自閉症アセスメントセミナー基礎編(自閉症eサービス@しずおか)1人
1月23日～24日	静岡県知的障害者福祉協会施設長研修(静岡県知的障害者福祉協会主催)1人
1月25日・26日	自閉症アセスメントセミナー実践編(自閉症eサービス@しずおか)1人
1月31日	法人内自閉症コンサルテーション
2月21日	法人内自閉症コンサルテーション
2月23日	東部地区発達障害者支援実践報告会2人

④その他

4月20日	里・ビーンズまつりボランティア説明会
8月10日	大久望町まつり参加
10月1日	愛鷹小学校交流会説明
10月16日	愛鷹中学校福祉体験説明
11月9日	2019年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

11月22日	オレンジマラソン
11月23日	沼津市手をつなぐ育成会バザー
12月10日	愛護ギャラリー搬入
12月11日	愛護ギャラリー飾りつけ
12月16日	愛護ギャラリー搬出

(3)安全対策

7月17日	地域防災無線点検
9月4日	消防設備点検
3月7日	ボイラー保守点検
3月19日	浄化槽清掃
毎月	電気工作物巡視点検
3ヶ月ごと	プレイルームワックスがけ
隔月	食堂ワックスがけ
毎月2回	浄化槽点検
隔月	給水設備点検

(4)保健衛生

6月中	夜勤対象職員健康診断
11月14日	インフルエンザ予防接種
12月6日	健康診断
12月17日	風疹ワクチン接種6人
定期的な内容	嘱託医:嘱託医内科往診月1回、精神科往診月2回 細菌検査:毎月

(5)監査等

5月10日	消防立ち入り検査
6月27日	障害福祉サービス事業者等の実地指導
9月25日	食品衛生監視指導

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月	浴室照明器具取付工事	160,000	円
〃	浴室シャワー水洗器具交換	175,000	円
5月	発電機蓄電池交換	152,800	円
6月	消防設備不良個所改修	200,000	円
7月	有圧扇交換	211,000	円
9月	電波状況改善器材増設工事(ルーター)	432,960	円
2月	パソコン	122,000	円
〃	パソコン(マイクロソフト込み)	141,000	円
3月	消防設備不良個所改修	223,000	円
〃	特殊建築設備等	248,190	円
合 計		2,065,950	円

(7)作業収入の実績

アルミ缶(つつみ)	63,982	円
自主製品(パイン)	13,206	円
合 計	77,188	円

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

4月29日	里・ビーンズまつりボランティア	97人
6月21日	社会人ボランティア	1人
7月13日	流しそうめんボランティア	83人
8月6日～9日	サマーショートボランティア	3人
9月13日	ダイワハウス窓ふき清掃ボランティア	8人
12月5日	清水町歳末慰問	

12月7日	障害者週間イベントボランティア 1人
毎月第二月曜日	しらゆき美容室(利用者の理容) 2~3人
毎月第三金曜日	シャボン玉タイム(夜の余暇活動支援) 1~3人

・見学

6月6日	つくば市民生委員施設視察研修 28人
------	--------------------

・実習生 施設実習

7月8日~20日	浜松学院短期大学 2年生 保育実習2人
7月22日~8月3日	浜松学院短期大学 2年生 保育実習2人
8月5日~17日	常葉大学 3年生 保育実習2人
8月16日~9月10日	静岡県立短期大学部 2年生 相談援助実習1人
8月19日~31日	小田原短期大学 保育実習2人
8月31日~9月12日	聖徳大学 3年生 保育実習2人
9月17日~11月19日	星槎大学 社会人実習生 相談援助実習1人
11月4日~19日	東海大学短期大学部 保育実習2人
1月17日~29日	聖セシリア女子短期大学1年生 保育実習 2人
3月9日~21日	静岡英和学院大学3年生 保育実習 1人

・特別支援学校実習

	なし
--	----

・学生福祉体験

6月10日~14日	田方農業高校社会体験学習1人
10月24・25日	愛鷹中学生福祉体験 各日7人

・研修

	なし
--	----

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	5月12日	入浴中の利用者の転倒。後ろに椅子があると思い座ったが、職員が椅子を片付けていた。背中部分の摺りむけと軽微な出血	本人に椅子の確認はしたが、伝わっていなかった為、伝えを職員は過信せず、再確認を行う事を全体で確認した
利用者	5月16日	利用者が額より血を流している状態で発見。状況確認するとランドリー室入り口で職員がドアを閉める際に、後ろから追ってきた利用者の確認をせず閉めた事でぶつけていた事が判明。	本人がランドリー室に立ち入る特性を再度全体で再確認。ドアに緩衝材をつけると共に、ドアの修繕も検討。
利用者	6月14日	夜勤者が薬箱内に1錠薬が落ちているのを発見。服用利用者は判明したが、いつ落としたかは判明せず	投薬時の三原則復唱を会議で再確認した。また、夜間の服薬時に起きた可能性が高いため、当該利用者服薬時は必ず居室の電気をつけて服薬を行う事も確認。
利用者	6月29日	スプレー(シャツミスト)の誤飲。スプレーボトルの蓋が外れている状態で発見。利用者を確認したところ口臭がして発見。	スプレーボトルの管理方法について再確認した。(鍵付き棚での管理)

利用者	7月1日	夜勤者が当日朝の臨時薬がセットされておらず飲み忘れていた事を発見した	臨時薬はセットの際、すべて臨時薬箱より出し全て確認する事をマニュアルとして確認した
利用者	7月5日	グループレクリエーションで外出時に昼食時の薬を持参する事を忘れ誤薬をした。	外出計画作成時に、投薬欄の確認(投薬者の確認)を行う事を全体に周知した
利用者	8月3日	興奮した利用者に押された他利用者が鉄製扉に左臉上をぶつけて腫れが起きてしまった。	扉前にいる事が多いので普段から扉前にいる場合は、誘導を行う事を職員に周知した。
利用者	8月10日	利用者退院後の内服薬セットの際、2錠になっていた薬を1錠のみでセットしてしまった。	セット時に必ず薬情報のチェックと複数でチェックを行うダブルチェックを行う事を再確認した。
利用者	8月21日	利用者就寝薬がベッドメイキングを行った際に発見された	投薬は布団の上では行わず、口腔内が確認できる場所(椅子等)に移ってもらい投薬する確認をした
利用者	9月27日	朝食薬セット時に薬箱の中に落ちていた薬1錠を発見する。恐らく前日投薬時に落とした物と判断した	マニュアルの再確認(開封前と口腔内の薬錠数の確認、空袋の中身確認)を行った
利用者	10月23日	朝食手洗い中に仲の悪い利用者間で言い合いになり、一方の利用者が湯飲みで相手の額をたたいて出血させてしまった	以前より仲が悪い事は確認していたため、入室タイミングについて職員間で再確認した
利用者	11月9日	朝食後片付けられた食事トレイ上に2粒薬があった。口から出した形跡だった	反芻する利用者の物だと思われるため、下膳時にも付き添いを行う確認をした
利用者	12月5日	食堂にて落ちていた薬を発見。落ちていた状態から誤薬対象の利用者は判明した	投薬ゼリー使用利用者だったため、投薬方法について再度職員間で確認をした
利用者	1月10日	利用者帰宅時に夕食1回分の薬を渡し忘れていた。前日セット職員のセットミスだった。	薬セット時のプレートの返し方を再確認した。
利用者	3月1日	姉弟で同時に短期入所利用中の姉の就寝薬を弟様に飲ませてしまった。下剤だった為、様子を観察した。	個人ファイルの確認を行う事を再確認した

(10) 施設の現状と課題

利用者の最高齢が75歳に達し、高齢化(今年度満65歳以上8人)による介護対応の増大と、強度行動障害を抱える利用者(ショートステイ利用者も含む)支援の共存が難しくなっている。介護面は介護技術の習得が不可欠であり、強度行動障害を抱える利用者(特に自閉症の方)への支援は強度行動障害支援者養成研修での内容を熟知した対応が求められており、虐待防止の観点も踏まえながら、支援者のスキルアップが求められている。

3.沼津のぞみの園事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	21	20	22	19	18	21
平均利用者数	53.9	52.9	54.1	54.4	53.9	55.4	54.8	54.7	53.5	52.2	52.2	50.7

*3月時点 定員:60人 契約者数:63人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

沼津市地域 活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	99	119	115	99	133	135	120	124	91	117	131	90

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

4月4日	新しい仲間を迎える会
4月18日	勝呂利也さんをお別れ会
6月2日	第35回のぞみまつり
7月25日～26日	夏の合宿
6月7日～8月30日	買い物外出(各グループ毎、少人数ずつ実施)
9月 4日	グループレクリエーション(ぶどう狩り)
9月18日	グループレクリエーション(電車に乗って)
9月25日	グループレクリエーション(サファリパーク)
9月30日	総合防災訓練
10月1日	グループレクリエーション(バーベキュー・しいたけ狩り)
10月8日	グループレクリエーション(アミューズメン・熱海城)
10月15日	グループレクリエーション(バーベキュー・裾野)
10月30日	グループレクリエーション(体験・まかいの牧場)
11月2日・3日	金岡コミュニティー祭りに出展
11月15日	親子日帰り旅行(伊豆アニマルキングダム)
11月22日	オレンジマラソン大会
11月27日	沢田小学校との交流会
12月7日	障害者週間のイベント
12月10日～16日	愛護ギャラリー展(4作品出品)
12月21日	クリスマス会
1月16日	新年餅つき大会
1月16日	新成人を祝う会
2月7日	グループレクリエーション(温泉・伊豆長岡)
2月12日	カラオケ
2月18日	グループレクリエーション(乗り物・沼津港)
2月25日	グループレクリエーション(温泉・御殿場アウトレット)

②外部大会、会合等

4月28日	静岡県知的障害者福祉協会第1回会員総会
5月12日	静岡県通所施設連絡会 施設長会議
5月19日	西沢田自治会 敬老会
5月23日	静岡県知的障害者福祉協会施設長・主任者合同会議

5月27日	沢田小学校運動会
6月6日	沼津市福祉施設連絡会施設長会議
6月7日	静岡県知的障害者福祉協会大会
6月19日	沼津市障害者自立支援協議会 日中活動専門部会 常葉大学実習連絡協議会
7月4日～5日	東海地区知的障害関係施設職員研究協議会
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会 小田原短期大学実習連絡会
7月17日	沼津市障害者自立支援協議会拡大運営部会
7月22日～23日	全国知的障害関係施設長等会議
8月 4日	沼津市障害者自立支援協議会日中活動専門部会
8月 7日	日帰り旅行下見
8月30日	沼津市障害者自立支援協議会全体会
9月5日～6日	東海地区知的障害関係施設長研究協議会
9月19日	沼津市障害者自立支援協議会居宅生活専門部会
10月16日	沼津市障害者自立支援協議会日中活動専門部会
11月6日	小田原短期大学実習連絡会
11月21日	オレンジマラソン実行委員会
11月25日	沼津市障害者自立支援協議会運営部会
12月6日	静岡県知協日中活動支援スタッフ会議
12月12日	沼津市障害者自立支援協議会居宅生活専門部会
12月18日	障害児・者福祉サービス事業者説明会(集団指導)
12月19日	沼津市障害者自立支援協議会日中活動専門部会
1月15日	沼津市障害者自立支援協議会拡大運営部会
2月5日	小田原短期大学実習報告会
2月12日	沼津市障害者自立支援協議会日中活動専門部会
2月13日	沼津市障害者自立支援協議会居宅生活専門部会
2月18日	静岡県通所施設連絡会第2回施設長会議
2月20日	東部成人福祉施設長連絡会

③研修会、講演会(法人内外)

6月10日	県知協 医療看護講座
7月 8日	県知協 医療看護講座
7月17日	強度行動障害支援者養成研修(基礎)
7月17日	リーダー等職員研修(通所施設連絡会)
7月18日	強度行動障害支援者養成研修(基礎)
7月22日	強度行動障害支援者養成研修(実践)
7月23日	強度行動障害支援者養成研修(実践)
7月29日	安全運転管理者講習会
8月1日～2日	てんかん基礎講座
8月3日	自閉症eサービスベーシック
8月12日・13日・15日	静岡県虐待防止・権利擁護研修
8月27日	静岡県虐待防止・権利擁護研修
9月 3日	沼津市手をつなぐ育成会講演会
9月9日	県知協 医療看護講座
9月15日	自閉症eサービス(ベーシック)
9月17日	通所施設連絡会職員研修Ⅱ
9月28日	自閉症eサービス(中級)
10月1日・8日・16日	相談支援従事者現任研修
10月8日	県知協保健医療部会研究集会
10月10日	東部成人福祉施設長連絡会研修会
11月1日	静岡県知協障害者アート講座
11月1日	総合防災訓練視察
11月8日～9日	静岡県知協日中活動支援部会職員研究集会
11月13日・14日	強度行動障害支援者養成研修(基礎)

11月26日	沼津市福祉施設職員研修交流会
12月9日	磐田学園強度行動障害研修
12月11日・25日	駿東田方自立支援協議会ブラッシュアップ研修
1月14日・15日	強度行動障害支援者養成研修(実践)
1月21日	障害特性を理解する講座
2月3日	発達障害等の理解講座
2月10日・19日	社会福祉法人決算実務講座
2月13日	てんかん専門職セミナー

④その他
該当なし

(3)安全対策

4月19日	汚水処理施設管理
4月27日	貯水槽清掃作業・給水設備点検・水質検査
5月15日	消防用設備等点検
5月16日	電気設備保安点検
6月22日	汚水処理施設管理
7月 5日	電気設備保安点検
8月9日	汚水処理施設管理
9月5日	消防用設備等点検
9月10日	電気設備保安点検
10月28日	汚水処理施設管理
11月5日	消防用設備等点検
11月21日	電気設備保安点検
12月19日	汚水処理施設管理
1月15日	消防用設備等点検
2月22日	汚水処理施設管理
3月2日	電気設備保安点検
3月23日	浄化槽清掃作業

(4)保健衛生

6月14日	利用者 健康診断: 杉山病院
5月～6月	職員 健康診断: べっく医院
7月19日	害虫駆除
定期的な内容	嘱託医: 嘱託医内科往診隔月1回、 細菌検査: 毎月(厨房)、職員(年1回)

(5)監査等

	なし
--	----

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

5月	マシン購入費用	100,000円
6月	パソコン購入費用(4台)	438,000円
6月	コースター(沼津200さ850)車検時追加作業(タイヤ組換え等)	102,550円
9月	給水ポンプユニット交換修理費用	1,296,000円
10月	車輛購入(コースター沼津200さ1496)	6,584,980円
11月	小型合併処理浄化槽バツ気プロア	181,500円

2月	事務用デスクトップパソコン購入費用	134,200円
3月	ハイエース(沼津200さ1469)ステップ取替費用	203,225円
3月	男性トイレ手洗場壁・床補修工事	310,000円
計		9,350,455円

(7) 作業収入の実績	H31.4～R1.6	R1.7～R1.9	R1.10～R1.12	R2.1～R2.3
アルミ缶つぶし(つつみ)	37,714円	37,760円	44,318円	35,208円
自主製品	30,400円	10,640円	16,950円	18,410円
バザー・まつり	19,290円	5,590円	17,450円	0円
パイン	6,230円	6,090円	10,670円	3,800円
計	93,634円	60,080円	89,388円	57,418円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

5月26日	西沢田自治会 園舎周りの草刈
6月2日	のぞみまつり 86人
6月12日	金岡地区民生児童委員協議会 12人
8月6日～8月30日	サマーショートボランティア 10人
9月11日	金岡地区民生児童委員協議会 7人
7月25日	夏の合宿外出ボランティア
11月13日	金岡地区民生児童委員協議会 3人
2月12日	金岡地区民生児童委員協議会 7人
随時	散歩・プールのボランティア・活動ボランティア(3人)

・見学

6月24日	佐野あゆみの里職員 15人
-------	---------------

・実習生 施設実習

8月 5日～8月23日	常葉大学施設実習 2人
8月19日～8月30日	小田原短期大学施設実習 2人

・特別支援学校実習

6月26日～28日	沼津特別支援学校高等部2年生 1人
7月1日～3日	沼津特別支援学校高等部2年生 1人
7月7日～11日	沼津特別支援学校高等部2年生 1人
11月18日～20日	沼津特別支援学校高等部2年生 1人

・体験実習

10月24日・25日	金岡中学校3年生 10人
10月30日・31日	浮島中学校3年生 2人

・研修

--	--

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月18日	食前薬の服用忘れに気づき、食後の薬と一緒に服用してもらったところ、夕方の食堂清掃の時に、その利用者の薬が1錠、床に落ちているのが見つかった。	食前と後の薬を合わせると、16.5錠にもなる為、前と後の薬と一緒に服用したために起きてしまった事故。食前薬があることをはっきりと分かるようにBOXに目印をつけ、食前薬服用の利用者をまとめる様に変更した。
利用者	5月18日	土曜日の見守り支援中の事故。職員が本人の要望に応えなかったところ、不安定になり他害行為があったため、止めて納得した様子であったため見守っていると、歩きながらTVを倒してしまう。本人に怪我はなかったが、TVの液晶画面は割れてしまった。	応えられない要望に対しては、職員が連携して対応していく。また、今後のためにも職員間で本人の気にすることなどの情報共有をしっかりとる。
利用者同士	5月30日	のぞみまつりの出し物の練習のために、もくせい活動室に大勢の利用者・職員が集まっている時の事故。だんだん行動が激しくなる若い男性利用者が速いスピードで動き回っている中で、高齢の女性利用者にぶつかり、女性は真後ろに転倒して頭部を床に打ちつけてしまった。女性に外傷がなく、意識もあったが、念の為に通院し検査をうけた。	男性利用者には、職員がついていたが、止めることが出来なかった。だんだん不調になる様子が伺えたので、サインを見逃さず、そのような時には、別の場所で過ごすなど、早めのクールダウンの方法を考えていきたい。(まだ、利用し始めたばかりの方であるため)
利用者	6月3日	土曜日の見守り支援中の事故。15:00過ぎの時間でのんびりと過ごしていたところ、自分でマット動かそうとして、マットが倒れ、TVに当たってしまい、TVが前に倒れて画面がわれてしまった。本人に怪我はなかった。	ご本人は、いつもそのマットで横になって寛いでいるとのことであったが、対応していた職員がその事を知らずに起こってしまった事故。このことを職員全体に知ってもらうこと。また、マットは倒れ易いので、TV等の近くには置かないようにする。

職員	6月19日	利用者を乗せて、買い物外出中のショッピングセンターの駐車場で右折する時に左から来た直進車の右側に衝突した。右折の際、減速して一旦停止を怠ったための事故。右折先に停まっていたトラックに気をとられていた。利用者に怪我はなかったが、キャラバンの左前方のライトとバンパーを破損した。	止まれの表示がなくても、通りに入る時は必ず一旦停止して、左右を確認する。また、添乗職員も気をつけ、危険を感じた時は、運転者に対してしっかりと声を掛けていく。
利用者	6月24日	雨の日の朝の送迎の時、ハイエースから降車した利用者が突然左前方に左半身を地面に着く感じで転倒、ズボンが破れ、左ひざに裂傷が出来た。しばらく様子を観察するが、出血が続くため受診し、ホチキスで3ヶ所を止める処置を受けた。発作が多く、歩行も不安定な方のため職員が2人で対応していたが、傘をさしていた事などもあり、防ぐことが出来なかった。	今回、突然の転倒だったため、発作であったのか分からないが、今まで、発作の時は後ろに倒れることを予想して後ろよりの横について介助することが多かったが、今後は前への転倒も意識した支援をしていく。また、発作の時は、ピクッとなったり静止することがあるが、突然の転倒もあることを職員全体で確認していく必要がある。雨天時は、玄関前にて、降車をする。
利用者	8月27日	利用者2名、職員1名で近所の散歩に出かけた時に、本人が突然走り出し、追いつかず見失ってしまう。20分ほどして、近所のスーパーにて棚のペットボトルのお茶等をこぼしたりなぎ倒してしまい警察に保護されてしまった。	散歩は必ず複数人数の職員で出かける。ご本人の名前や施設が分かるように、のぞみの園利用中は、名札を縫いつけた服を着ていただくようにする。本人のその日の調子を観察し、活動内容を変更するなどする。
利用者	9月4日	昼食の配薬で、2名同時に声掛けがあり、先に1人の方に服薬をしてもらい、次に、本人の隣りに座って服薬をしていただいた後に、何か気になり袋を確かめたところ、別の方の薬であったことに気付いた。その後、主治医の指示を得て様子観察、特に大きな変化は見られずに済んだ。	配薬の時には、おしゃべりせず、薬の袋の名前をしっかりと読み上げ、周りの方からも注意が受けられるようにする。・配薬の慣れが生じないように、BOXの配置を不定期に変更するなど、工夫をする。

利用者	10月11日	土砂降りの雨の日であったが、昼休み中に支援員の気付かない内に一人で園外に出て行ってしまい、一時、所在不明になってしまった。2ヶ月ほど前にも所在不明になったことがあり、その時の店に向かうと、本人が走ってきた為、すぐに保護することが出来た。本人は雨のためにぬれてしまったが、特に怪我など無く済んだ。	土砂降りということで油断もあったかもしれないが、他の不安定な利用者の対応もあり、活動室内が手薄であった。今後は、常時、2人体制配置を取り、必ず所在確認をしていく。
職員	10月17日	利用者が不安定になったため別室でマンツーマン対応をしていた時、積み重なったイスに飛び乗ってバランスが悪く危険だったので支えようとしたが支えきれずに斜め後ろに転倒して、その時に首を机に打ちつけてしまった。痛みがあるため受診すると、頸部捻挫との診断結果であった。	不安定な様子(予兆)が見えた時には、行動が激しくなる前に早めに個室に移動する対応をとる。同時に他の職員にも声を掛け、頓服薬の用意と、本人が落ち着く道具(布団)を用意する。また、別室のイス等危険な物を片付けるなど安全な環境作りに協力をする。
職員	12月21日	朝の送迎から戻り、添乗職員が後部座席に乗っていた利用者が降車する際に手を取り支えて、助手席のドア辺りに左の手を掛けていたところ、助手席の利用者が降りてドアを閉めたため、左手小指を挟んでしまった。後日病院受診すると、左手第五指末節骨折と診断が出た。	利用者が、気付かずにドアを閉めることは十分に考えられるので、職員は気をつけて手をつく位置にちゅういすること。
利用者	12月23日	昼食後に服用する臨時薬が出ていたが、自宅からの連絡袋に入ったままで服用されず、翌日、ご家族から入ったままであるという指摘があるまで、誰も気付かなかった。	朝の打合せの時に、臨時薬のある人の名前を確認して書き出し、その紙を薬BOXに貼るようにする。各グループでは、袋の中の物は、朝、取り出して確認する。
職員	12月27日	マイクロバスで帰りの送迎中に根方街道で対向車とすれ違う時に、道幅が狭くなっている所だったため、左側の会社敷地内にバスを寄せて、対向車をやり過ごした後に発進したところ、左側後方のバンパーが低いブロック塀に当たり、破損してしまった。	根方街道では、(細い道では)予め(早めに)適した場所で対向車を待ち、やり過ごすようにする。万が一、狭いところでは、停まって相手が通り過ぎるのを待つようにする。特に、マイクロバスでは、運転手だけでは後方の安全確認は困難なので、添乗職員が必ず後方確認をする。

(10) 施設の現状と課題

- ・沼津のぞみの園では、現在3人の利用者が入院中です。1人はてんかんの薬調整のための入院。1人は長期にわたって通所ができていなかった利用者で家庭での介護が困難な状況が続き緊急入院となり入所施設を調整中。もう一人は体調不良の訴えでお休みが増えてきたため通院を勧め、家族と共に通院、そのまま緊急手術～入院となっています。家族の高齢化・母子2人世帯の増加・利用者の重度化などから、園に来ている時間のみでの支援に留まらない支援と先を見通した支援の必要性が高まっています。
- ・2月には、合併処理浄化槽ばっ気ブロアの取替え工事があり、3月には各トイレや洗面台付近の床が腐っていた為工事をしました。これから、マンホールの修理や敷地内電信柱の変圧器の工事なども予定されていて、園舎建設から20年を前に修理箇所が多くなってきています。
- ・見守り支援について、今期は職員研修などの関係で実施できない土曜日もありましたが、利用者にご協力いただき運営することができました。これからは、開所日数や一人の利用回数などを調整していく方法も有効かもしれません。
- ・2月の中旬頃より、新型コロナウイルス肺炎のことが騒がれ始め、のぞみの園でもグループレクレーションについて、急遽行き先を変更や中止をするなどしたり、皆で集まる活動を控えたりする対応を始め、現在も対応中です。

4.のぞみの家事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

共同生活援助	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
平均利用者数	21.6	21.7	22.9	23.6	23.1	23.5	23.6	23.6	22.7	21.8	21.5	20.9	22.6

定員: 25人 契約者数: 22人(4月)→ 23人(5月)→ 24人(7月)→23人(2月)

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

5月3日～6日	ゴールデンウィーク外出支援(ピクニック、買い物、外食)
5月12日	サッカー観戦(日本平)
5月19日	西沢田敬老会行事参加
6月2日	のぞみまつり(ゲームコーナー出展)
8月19～21日	個人旅行付き添い
8月11日	GHサマーフェスタ
8月12～13日	夏のレクリエーション(カラオケ、買い物、食事)
10月19日	サッカー観戦(日本平)
11月17日	静岡県知的障害者福祉協会ふれあい交流会(静岡)
11月22日	オレンジマラソン大会(静岡)
1月13日	GH新年会

②外部大会、会合等

4月26日	第1回静岡県知的障害者福祉協会総会(静岡)
4月27日	地域ケア圏域会議(沼津)
5月23日	施設長・主任者合同会議(静岡)
6月6日	沼津市社会福祉連絡協議会(沼津)
7月4, 5日	東海地区施設職員協議会(浜松)
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会及び3部会合同研修会(沼津)
7月22,23日	全国知的障害者関係施設長等会議(横浜)
7月30日	自立支援協議会地域移行部会
9月24日	自立支援協議会地域移行部会
11月17日	県知的障害福祉協会ふれあい交歓会(静岡)
11月26日	自立支援協議会地域移行部会
12月18日	静岡県障害児・者福祉サービス事業者説明会(静岡)
2月20日	東部成人福祉施設長連絡会(沼津)

③研修会、講演会(法人内外)

6月1日	自閉症eサービス 公開講座(静岡)
6月10日	職員研修所講座 医療看護講座(静岡)
7月6日	法人全体研修
7月8日	職員研修所講座 医療看護講座(静岡)
7月22日	職員研修所講座 心理学講座(静岡)
8月1日	自閉症eサービス研修(沼津)
8月5日	職員研修所講座 心理学講座(静岡)
8月31日	自閉症eサービス研修(沼津)
9月9日	職員研修所講座 医療看護講座(静岡)
9月15日	自閉症eサービス研修(沼津)
9月28日	自閉症eサービス研修(沼津)
10月8日	保健・医療部会研修集会(静岡)

10月17日	自立支援協議会地域支援部会研修(沼津)
10月24日	自立支援協議会地域支援部会研修(沼津)
11月7日	自閉症eサービス研修(沼津)
1月18日	自閉症eサービス研修(沼津)
1月24日	自立支援協議会地域支援部会研修(沼津)
2月3日	職員研修所講座(静岡)
3月7日	法人全体研修
3月10日	自立支援協議会地域支援部会研修(沼津)

④その他

9月20日	グループホームエアコン清掃
-------	---------------

(3)安全対策

4月26日	コラボ・ホープ・ハミング他消防用設備等点検
11月1日	避難訓練

(4)保健衛生

6月	職員健康診断
7月	利用者健康診断

(5)監査等

該当なし	
------	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

該当なし		円
	計	0円

(7)作業収入の実績

該当なし		円
	合 計	0円

(8)ボランティア・実習生・見学等

・ボランティア

該当なし	
------	--

・見学

該当なし	
------	--

・実習生 施設実習

5月	グループホーム体験入居 2人
----	----------------

・特別支援学校実習

該当なし	
------	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・研修

該当なし	
------	--

(9) 事故報告 (利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月15日	利用者間トラブルによるケガ 未成年利用者が暴力団や暴走族等に興味を持ち、そう言った話から「根性焼き」を行った。同グループホームの成人利用者がいろいろ情報を提供しており、また「根性焼き」の時も一緒に自分のたばこを渡すなど止めることをしなかった。	成人利用者には反省を促し、未成年保護者へ謝罪を行った。未成年利用者は、このグループホームでは落ち着いて生活することが難しいため、別のグループホームに移動した。その後医師、カウンセラー、相談支援員等と落ち着いた生活が出来よう検討を続けている。
利用者	5月5日	利用者間トラブルによるケガ 他利用者さんの言葉に怒ってしまい、コップでその利用者さんの頭部を殴った。(ステイプラー2針縫合)	ゴールデンウィーク中ノロウイルスがグループホーム内で流行し、外出もできずストレスが溜まっていたこと、また以前から今回の該当者2人の相性良くなかったことから、今後長期休暇等の支援の見直しと平行して、暴力行為をしないようにするための支援と2人きりの状態にならないことを継続して行う。
利用者	5月24日	薬の飲み忘れ 夕食前と夕食後の2袋の薬があるが、夕食後の薬を飲み忘れた。	飲み終わった薬の空袋は薬カレンダーに戻すことになっていたが、食前・食後の両方の薬がある場合、服用前と服用後の薬が混在し、薬カレンダーを見て一目で服用されていないことが分かりづらいので、空袋用の返却容器を新規に設け、飲んでいない薬が一目で分かるように変更した。
利用者	6月3日	薬の飲み忘れ 帰省時に帰省時分の薬を家族にお渡しするが、就寝薬が一日分足りなかった。ご家族の判断で、当日は施設の方に連絡をされなかった。	帰省時の配薬は、担当職員が1人で行っていたが、これも他職員が確認するよう2人体制に変更した。
利用者	6月21日	薬の飲み忘れ 夕食時2袋の薬を飲むところ、1袋しか服用していなかった。生活支援員の薬セットミスが発端であるが、世話人も確認を怠っていた。	配薬及び服用のルールが守られておらず、関係した2職員に再度ルールを徹底した。
利用者	8月11日	薬の飲み忘れ 夕食後の薬を朝食後に、朝食後の薬を夕食後に渡し服用してしまった。	基本的な服薬時の3大原則を行っていないため、再指導を行い自覚を促した。

利用者	8月27日	薬の間違い 朝出勤時間(一般就労者)に間に合わせるため、急ぎ朝食を食べそのまま出勤する。世話人が追いかけたが間に合わなかった。	食事は終わり薬を飲むまで、その場を離れないようにする。
利用者	8月30日	薬の飲み忘れ 就寝薬を飲むために本人(一般就労者)を起こしたが、後でテーブルに行くとのことでテーブルにセットした。その服薬後していなかった。	本人が服用するところまで、確認する。
利用者	10月16日	薬の飲み忘れ 通常の服薬に加え、臨時薬がでていたが、1回服薬しなかった。服薬カレンダーには実物を写真を比べて不足がないか確認するよう薬の写真がははってあり、2人の職員が3回確認する機会があったが、全て通り抜けてしまった。	基本的な服薬時の3大原則を行っていなかったため、再指導を行い自覚を促した。
利用者	11月8日	薬の飲み忘れ 1袋から2袋に分包(1袋は常時薬、もう1袋は臨時薬に)されたことが、周知しきれてなく、臨時薬のみセットされた。袋の中の錠数を確認することにはなっていなかったため、後の確認で発見されることなく、1回服薬がされなかった。	基本的な服薬時の3大原則を行っていなかったため、再指導を行い自覚を促した。
利用者	12月11日	薬の間違い 服薬後に利用者の足元に薬は落ちていたので、その直前服薬した利用者に服薬させた。しかし、その薬は、その利用者の前に飲んだ方が落とした薬と判明した。服薬時に薬を飲み込んだかどうか落下していないかの状況確認がされていない。	配薬及び服薬時の確認として、名前、服薬タイミング(夕食後等)に加え、錠数の確認を追加した。
利用者	1月6日	薬の間違い 就寝時に他の方の朝食後の薬を服用させてしまった。「名前と就寝時前の薬」と声に出していたが、薬袋を見ずに空読みだった。	誤薬が多いため、2人の世話人(隣接建物間での協力)で服薬することに変更した。しかし「早くしないと確認してくれる職員に申し訳ない」「もう一人の人がしっかりやってくれるだろう」等複数人体制の悪さが出ている。そのため服薬の3原則を確実に行うことを世話人皆の確認し、1人体制に戻した。

利用者	1月12日	利用者間トラブルによるケガ 他利用者さんと目が合ったことを相手がにらみつけたと勘違いし、暴言とコップをテーブルにたたきつける行為があった。そのため相手も危険を感じ口論及びコップを投げつける行為におよんだ。後で本人の後頭部から出血(ステイプラー3針縫合)があったが、直接の原因については当事者及び世話人もわからないとのことであった。	この二人の間では、数回トラブルが起きており、同居は困難と判断し、暫定的に別のグループホームへ移動してもらった。相談支援事業所、日中活動事業と本人が落ち着いて生活できる環境作りを引き続き検討中である。
-----	-------	--	---

(10) 現状と課題

・誤薬が引き続き発生している。服薬を世話人1人で対応している現状では間違い等が多いため、11月より2人の世話人で対応することに変更した。(1人が服用係で、もう1人がルール通り行い間違いがないか確認する。)しかし、その後誤薬が発生しており、個別に服薬現場での生活支援員による指導を行うことに注力している。

・高齢化・重度化に伴う支援、休日余暇支援の充実させるため、生活支援員をシフト制にし、また世話人も日中活動支援に参加してもらい、土曜日及び日曜日・祝日の職員配置を各々1人→2人、2人→3人に10月より変更した。この人員体制を活用し、更に支援内容を充実させて行く。

・利用者の意向に沿うようグループホームの編成を継続的に検討する。(賃貸物件の活用含む)

→現在築20年の会社寮24部屋のうち約12部屋を賃借(3月理事会で承認)を進めている。

＜グループホームでの利用者意向＞

- ①将来自立生活をするための通過点
- ②ある程度自立できるが将来もGHで生活
- ③生活全般に支援・介助が必要で将来もGHで生活
- ④上記②～③の後、高齢化時の生活については本人の意向を確認しながら現在輝望会で建設予定の高齢者・重度障害者用GHや他法人の高齢者施設を随時検討する。

・上記①の中で一部の一般就労者に不規則な生活(夜間外出、無断外泊等)が見られるようになり、将来の自立に向けてルールを守る、規則正しい生活をする、金銭管理の意識を向上する等の支援を続けている。

・事業収益改善についても継続して検討中である。

5、沼津市立あしたか学園事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 該当なし

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数												
平均利用者数												

*3月時点 定員: 人 契約者数: 人

施設入所支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
平均利用者数	40.1	39.8	39.2	39.5	40.1	40.3	41.1	40.1	39.5	41.8	45.1	41

*3月時点 定員: 50人 契約者数: 44人

短期入所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
平均利用者数	0.6	0.7	0.9	0.8	1.1	0.7	1.1	1.2	1.3	1.1	1.2	1.2

*3月時点 定員: 人 契約者数: 人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	1	1	1	3	4	3	3	3	4	7	7	9

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月5日	沼津特別支援学校 始業式・入学式
4月5日	今沢小・中 入学式・始業式
4月6日	今沢桜祭り
4月13日	今沢小 授業参観・PTA総会
4月15日	施設内理容(理髪店来園)
4月19日	今沢中 授業参観・PTA総会
4月24日	今沢小 家庭訪問
4月27日	ダンスレッスン(余暇支援)
4月27日	沼津特別支援学校PTA総会・授業参観懇談会
4月28日	Jリーグサッカー観戦
4月29日	里・ビーンズ祭り 参加
5月11日	ダンスレッスン(余暇支援)
5月11日	今小PTA奉仕作業
5月21日～23日	今沢中学校 修学旅行
5月21日～23日	今沢中2年生 自然教室(野外宿泊体験)
5月25日	東部バスケ教室
5月25日	今沢小 運動会
5月25日	Jリーグサッカー観戦
5月27日	施設内理容(理髪店来園)
5月28日～30日	今沢中2年生 自然教室(野外宿泊体験)
5月28日～30日	沼津市卓球教室
5月29日	害虫駆除
6月1日	沼津特別支援学校 運動会
6月2日	のぞみの園祭り 参加

6月4日	沼津市卓球教室
6月7日	業者施設内清掃
6月8日～9日	全国障害者スポーツ大会東海予選(バスケ参加・1名)
6月10日～21日	沼津特別支援学校高等部3年 現場実習(職場実習)
6月14日	今小中 授業参観
6月16日	東部サッカー教室
6月22日	東部バスケ教室
6月22日	ダンスレッスン(余暇支援)
6月24日	施設内理容(理髪店来園)
6月26日	今小緊急災害時児童引き渡し訓練
6月26日～7月9日	沼津特別支援学校高等部2年 現場実習(職場実習)
6月27日～28日	沼津特別支援学校小学部4年 校内宿泊体験
7月1日～5日	沼津特別支援学校高等部1年 集中作業参加
7月5日	沼津特別支援学校高等部3年 職業教育展参加
7月6日	アビリンピック 参加
7月6日	Jリーグサッカー観戦
7月13日	地域公益事業「音楽療法」実施
7月13日	東部バスケ教室
7月17日	今沢小学校 教育相談
7月23日	今沢小学校・中学校 1学期 終業式
7月25日	沼津特別支援学校 1学期 終業式
7月27日	地域公益事業「スポレク」実施
7月27日	東部バスケ教室
7月29日	夏休み幼児ふれあい教室 参加
7月29日	施設内理容(理髪店来園)
8月3日	狩野川花火大会 観覧外出
8月10日	東部バスケ教室
8月13日	学園 流しそうめん大会
8月21日	交通安全教室(学園児童対象)
8月24日	東部バスケ教室
8月25日	今沢中学校 PTA奉仕活動
8月26日	今沢小学校・中学校 2学期 始業式
8月29日	沼津特別支援学校 2学期 始業式
9月1日	わかふじスポーツ大会出場(陸上)
9月7日	沼津市中高生ふれあい交流会 参加
9月8日	わかふじスポーツ大会出場(サッカー)
9月13日	沼津特別支援学校高等部2年 キャリア教育スクール
9月14日	東部バスケ教室
9月14日	地域公益事業「音楽療法」実施
9月15日	わかふじスポーツ大会出場(ボーリング)
9月15日	東部サッカー教室
9月16日	わかふじスポーツ大会出場(バスケットボール)
9月16日	わかふじスポーツ大会出場(卓球)
9月19日～20日	沼津特別支援学校小学部5年(校内宿泊活動 参加)
9月21日	地域公益事業「スポレク」実施
9月22日	きららか祭り 参加
9月21日・22日	今沢中学校 あしはら祭
9月29日	今沢小学校 トークマラソン 参加
9月30日～10月11日	沼津特別支援学校高等部3年 現場実習(職場体験実習)
10月3日～10月4日	沼津特別支援学校高等部2年 防災宿泊(1泊2日)
10月4日	漕上先生(療育相談日)
10月4日	館内業者清掃
10月7日	施設内理容(理髪店来園)
10月8日～10日	沼津特別支援学校中学部3年 修学旅行

10月10日～11日	今沢小学校6年 修学旅行
10月12日	地域公益事業「音楽療法」実施
10月14日	第11回子ども祭り
10月16日～17日	今沢小学校5年 自然教室(宿泊体験)
10月17日～18日	沼津特別支援学校小学部6年 修学旅行
10月18日	沼津市バトミントン教室
10月19日	Jリーグサッカー観戦
10月26日～27日	子ども自治会活動(BBQ・キャンプ)
10月30日	不審者対応訓練
11月3日	今沢コミ祭り参加
11月6日～19日	沼津特別支援学校高等部2年 現場実習
11月7日	あまぎ学園入所面接試験
11月7日	空調切り替え工事
11月9日	沼津特別支援学校中学部 学習発表会
11月11日	特別支援学級親子進路見学会
11月11日	施設内理容(理髪店来園)
11月13日～15日	沼津特別支援学校高等部3年 修学旅行
11月15日	沼津市バトミントン教室
11月16日	今沢小学校・中学校 授業参観
11月17日	総合防災訓練
11月18日～19日	沼津特別支援学校高等部1年 高原教室(宿泊体験)
11月22日	沼津市バトミントン教室
11月22日	沼津市育成学級合同運動会
11月22日	オレンジマラソン
11月23日	Jリーグサッカー観戦
11月23日	子ども自治会活動(園外外出活動・虹のさと)
11月28日	今沢小学校持久走大会
11月30日	沼津特別支援学校小学部 学習発表会
12月4日	競輪選手会との餅つき大会
12月7日	地域公益事業「スポレク」実施
12月8日	今沢中学校 太鼓演奏会
12月11日	沼津赤十字奉仕団慰問
12月12日	沼津特別支援学校高等部 サッカー大会
12月13日	沼津特別支援学校 ハッピーバザー
12月14日	愛鷹地区凧揚げ大会 参加
12月15日	加藤学園 交流会
12月16日	東部サッカー教室
12月16日	施設内理容(理髪店来園)
12月20日	館内業者清掃
12月21日	沼津特別支援学校 サッカー部 東海大会出場
12月22日	学園クリスマス会
12月23日	沼津特別支援学校 2学期終業式
12月23日	今沢小学校・中学校 2学期終業式
12月27日	淵上先生(療育相談日)
12月27日	子ども自治会活動(映画鑑賞・昼食外出活動)
1月6日	今小・中始業式・防災スタンプラリー
1月7日	沼特始業式
1月11日	東部サッカー教室
1月12日	今沢どんど焼き
1月19日	東部サッカー教室・自治会外出
1月20日	園内理容
2月1日	フェスタ沼特
2月1日	星を見る会
2月12日	今沢小・中評議委員会
2月26日	卒園お祝いの会
	※毎月個別のお楽しみ買い物実施

	※毎月第3水曜日 内科検診
	※毎月個別の誕生会・毎月の避難訓練実施

--	--

②外部大会、会合等

4月25日	愛鷹地区社会福祉協議会 総会
4月26日	県知協第1回会員総会
5月8日	東部施設長会議
5月11日	愛鷹地区ボラ運営会
5月23日	施設長主任者合同会議
6月6日	沼津市福祉施設連絡協議会・施設長会議
6月7日	県知協 福祉大会
6月12日	沼津市障害者自立支援協議会
6月13日	浜松学院大学短期大学実習懇談会
6月14日	今小今中評議会
6月19日	常葉大学保育部保育実習連絡協議会
7月4日～5日	第56回東海地区知的障害者関係施設職員研究協議会
7月10日	小田原短期大学実習連絡会
7月10日	東部児童福祉施設長連絡会
7月10日	東部地区経営者協議会
7月12日	県立 吉原林間学園 開所式
7月22日～23日	全国知的障害関係施設長会議
9月12日	就学支援委員会
11月6日	小田原短期大学実習連絡会
11月13日	今沢健やか会
11月12日～13日	東部児童福祉施設長連絡会
11月13日	今沢校区学校協議会
11月14日	県就学支援委員会
11月19日～20日	県知協児童発達支援部会障害児入所施設研究集会
12月18日	障害児者福祉サービス事業者説明会
1月15日	あしたか地区ボラ会議
1月18日	東部児童福祉施設長連絡会

③研修会、講演会(法人内外)

5月17日	東部心の勉強会
5月24日	暴力防止研修会
5月30日	新規採用職員研修
6月1日	自閉症Eサービス公開講座
6月14日	東部心の勉強会
6月17日	法人経理基礎講座
6月19日	法人経理基礎講座
6月26日	法人基礎研修
7月5日	東部心の勉強会
7月10日	予防接種講演会
8月8日～9日	三島市発達障害療育支援専門講座
8月12日・13日	虐待防止権利擁護研修
8月15日・28日	虐待防止権利擁護研修
9月6日	東部心の勉強会
9月18日	予算管理講座
10月11日	東部心の勉強会
10月18日	性教育講演会
11月5日	沼津市自立支援協議会勉強会
11月6日	感染症食中毒予防講座

11月17日	救急救命講座
11月21日	サービス管理責任者 研修
11月26日	サービス管理責任者 研修
1月14日	防犯講座
1月23日～24日	施設長等研修会
1月24日・25日	自閉症アセスメントセミナー
1月31日	自閉症コンサルテーション研修
2月21日	自閉症コンサルテーション研修

④その他

該当なし	
------	--

(3)安全対策

定期的な内容	防災訓練(火災と地震を交互に月1回)実施
	各種 委託業者による定期検査
7月19日	沼津市特定建築物防火設備点検
8月9日	沼津設計監理事務所保守点検
11月21日	浄化槽法定点検
2月14日	床業者(業者清掃)
3月5日	発電機点検
3月12日	浄化槽清掃

(4)保健衛生

定期的な内容	嘱託医による健康診断(年2回)
	内科検診(月1回 第3水曜日)
	精神科検診(年3回)
	歯科検診(年2回)
	細菌検査:調理員は毎月・調理員以外と児童は年2回

(5)監査等

6月11日	沼津市年度モニタリング
-------	-------------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

		円
		円
		円
	合 計	円

(7)作業収入の実績

該当なし		円
		円
		円
	合 計	0円

(8)ボランティア・実習生・見学者等
・ボランティア

4月14日	立正校成会 沼津教会 館内清掃 5人
4月27日	ダンスレッスン 余暇活動支援 2人
5月7日	不二聖心女子学院 保護者 館内清掃 13人

5月15日	今沢地区民生委員 館内清掃 12人
6月22日	ダンスレッスン余暇活動支援 2人
6月28日	不二聖心女子学院 生徒 館内清掃 10人
7月16日	今沢地区民生委員 館内清掃 10人
7月21日	立正佼成会 沼津教会 館内清掃 5人
8月1日～2日	金岡小学校 10年目研修 1人
8月17日	ダンスレッスン余暇活動支援 2人
9月10日	不二聖心女子学院 保護者 館内清掃 12人
9月17日	今沢地区民生委員 館内清掃 9人
11月10日	立正佼成会 沼津教会 館内清掃 3人
11月10日	ダンスレッスン余暇活動支援 2人
11月12日	不二聖心女子学院 保護者 館内清掃 14人
12月1日	ダンスレッスン余暇活動支援 2人
12月13日	不二聖心女子学院 生徒 館内清掃 10人
1月21日	今沢民生ボラ 11人

・見学

8月8日	沼津特別支援学校 施設見学 9人
11月18日	教職員退職者研修 施設見学 11人

・実習生 施設実習

5月20日～31日	常葉大学 1人
7月8日～19日	浜松短大 2人
8月5日～16日	常葉大学 2人
8月19日～30日	小田原短期大学 2人
8月31日～9月11日	聖徳大学 2人
9月13日～24日	常葉短期大学 2人
10月8日～19日	常葉短期大学 2人
10月21日～11月1日	鎌倉女子大学 1人
11月5日～16日	常葉短期大学 2人
12月3日～14日	常葉短期大学 2人
2月25日～3月7日	鶴見短期大学 2人

・特別支援学校実習

	該当なし
--	------

・小学生福祉体験

	該当なし
--	------

・研修

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月5日	食堂にて児童TさんとWさんがトラブルとなり、WさんがTさんの右手首に噛みついてしまう。	年度初め、児童の情緒も不安定になりやすく、状況によりマンツーマン対応も取り入れ、安定をはかる。
利用者	4月5日	入所児童Tさんに対し、アレルギー食材をおやつ時間で、提供してしまう	該当児童の食事提供方法の再考し、専用のトレーを準備した。
利用者	5月19日	入所児童Eさんが、園外で活動中に、所在が不明になってしまう。	対象児童の行動特性の理解と適切な職員の支援方法の確立。支援員会議にて、児童の行動特性等のアセスメント
利用者	5月27日	起床時に、入所児童Yさんが、2段ベットから転落する。	2段ベットから1段ベットへの変更。また起床支援時の職員の動きを再確認した。
利用者	6月8日	休日の施設での活動中に、バランスポールが体に当たり、後頭部を床に打ち付けてしまう。	児童の遊びのルールを提示また、遊具の使い方も再確認し、職員へ衆知した
利用者	6月21日	入所児童Kさんが、登校中に所在不明となり、当日21時に保護される。	対象児童の行動特性の理解と適切な職員の支援方法の確立。支援員会議にて、職員の配慮点の再確認。
利用者	7月25日	入所児童Kさんが、学校にて児童と口論となり、学校から飛び出し所在不明となった。2時間後片浜駅南側の海岸で保護する。	対象児の他児童との関係や直近の情緒面を考慮した上で、対応を行うこととする。
利用者	9月1日	たべものアレルギーのある児童に対し、該当食品を提供してしまう	対象児童の食品提供方法のダブルチェックの強化とマニュアルの盲点に対し、改訂を行った。
利用者	10月29日	学校からの下校時に児童同士でトラブルとなり、高等部2年の男子児童Tさんが、同学年の男子児童の耳に噛みつき、裂傷を負う。	学校教員からの情緒面の引き継ぎ等を確実にを行うように、学校にも協力を要請した。児童の情緒面の状況の把握に努める。
利用者	11月14日	朝食後の服薬忘れ	毎日の職務分担表の表記方法を変更し、誰が担当者か、視覚的に明確化を図った。
利用者	1月18日	服薬飲み忘れ	服薬前にチェック表にて薬の数を確認する。

利用者	1月23日	賞味期限切れの食品の提供	冷蔵庫前にホワイトボードを貼り、チェックできる体制を作った。期限チェックをする業務を早番にいれた。
利用者	1月27日	入浴後の浴槽掃除の際、児童間トラブルで洗剤を目に噴射してしまった。	掃除の際は、児童が洗剤を使用する際は、職員は目配りを忘れない。
利用者	3月11日	散歩中、自宅のある地域に歩いて行ってしまった。	児童の情緒面を考慮して、声掛けや散歩場所の配慮をおこなっていく。

(10) 施設の現状と課題

沼津市からの福祉型障害児入所施設の指定管理を受託して、3期5年間の第2年度にあたる。年度当初は契約児2名、措置児40名、計42名であったが、7月と11月に入所があり、元年度3月で44人の入所児童数であったが、卒園、入園等により4月時点で42人の児童が入所している。また、入所利用だけでなく、ショートステイなどの一時的な利用や児童相談所から委託される一時保護にも対応している。

保護者からの虐待やネグレクトや他の施設からの措置変更が主な入所理由となっている。特に兄弟・姉妹での入所が多く、4組の兄弟、姉妹等で9名の児童が在籍している。また、東部圏域に支援学校に高等部を有するのが沼津特別支援学校のみのもので、特別支援学校高等部に通学する児童は19名で多くを占めている。

入所児童の障害程度も中軽度傾向が多数を占めている従来の傾向は継続し、障害の領域も知的な遅れだけでなく、自閉傾向を持ちながら愛着障害、発達障害等を併せ持つような障害の複雑化があるため、障害特性を理解し、児童一人ひとりに則した支援計画の策定を心掛けている。また、学園が隣接している今沢地区と愛鷹地区の自治会等の理解と協力を得て、地域行事等への積極的な参加を通して豊かな社会性を身に着けることができるように努めている。

学園の卒園後自宅に戻るケースは契約児童のみであり進路として、自立訓練を目指す障害者支援施設への入所、社会人としての自立を目指すための職業訓練校への入学、働きながらグループホームでの社会生活などの多様な選択がされている。そのため、卒園後に役立つような支援も心掛けるとともに、保護者や関係諸機関との連携を密にして将来について児童と一緒に考えている。

6.いずみ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	21	20	21	19	18	21
平均利用者数	34.5	34.5	35.5	34.6	34.3	35.8	36.1	35.7	34.8	35.3	35.2	34.5

*4月時点 定員： 40人 契約者数： 37人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	6	5	11	11	6	9	7	6	4	2	5	3

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月2日～6日	お花見
6月1日	eサービス公開講座(静岡市)
7月～8月	プール活動(あしたか学園、清水町営プール)
8～9月	クラブ活動(プール、カラオケ)
9月～10月	目的別レクリエーション
10月4日	日帰り旅行:葡萄狩り①(山梨県笛吹市)
10月10日	日帰り旅行:葡萄狩り②(山梨県笛吹市)
10月25日	日帰り旅行:富士花鳥園(富士宮市)
11月10日	大平コミュニティまつり(模擬店・演芸・展示)
12月21日	クリスマス会(沼津キャッスルホテル)
1月9日	新年会(施設内)
2月3日	節分の豆まき(施設内)

②外部大会、会合等

4月26日	H29年度静岡県知的障害者福祉協会第1回会員総会(静岡市)
5月9日	通所施設連絡会(静岡市)
5月23日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任合同会議(静岡市)
5月30日	「市民のつどい」第1回実行委員会(サンウェルぬまづ)
6月6日	沼津市福祉施設連絡会(サンウェルぬまづ)
6月7日	静岡県知的障害者福祉協会 会員総会(静岡市)
6月19日	沼津市障害者自立支援協議会 第1回日中活動専門部会(サンウェルぬまづ)
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会(ホテル沼津キャッスル)
7月18日	「市民のつどい」第2回実行委員会(サンウェルぬまづ)
7月22日～23日	全国知的障害関係施設長等会議(横浜市)
9月5日～6日	第57回 東海地区知的障害者関係施設長等研究賞議会(岐阜市)
10月1日	沼津ふくし祭り実行委員会
10月2日	東部成人福祉施設長会議(沼津市)
10月14日	ふくseeまつり(キラメッセぬまづ)
10月6日	沼津市障害者自立支援協議会(日中活動支援部会)
10月17日	自閉症施設見学(三島市そおれ)
10月31日	「市民のつどい」第4回実行委員会(サンウェルぬまづ)
11月22日	大平地区 地域ケア圏域会議(大平地区センター)
11月22日	静岡県オレンジマラソン(草薙総合運動場)

11月29日	「市民のつどい」第5回実行委員会(サンウェルぬまづ)
12月7日	沼津市市民のつどい 前日準備 (沼津市市民文化センター)
12月8日	沼津市市民のつどい (沼津市市民文化センター)
12月13日～	静岡県 愛護ギャラリー (グランシップ)
12月18日	静岡県福祉サービス集団指導 (グランシップ)

③研修会、講演会(法人内外)

5月9日	平成31年度通所施設連絡会(静岡市)
6月6日	沼津市福祉施設連絡協議会 施設長会議(サンウェルぬまづ)
6月19日	令和元年度 沼津市障害者自立支援協議会 日中活動支援部会
7月4日～5日	第56回東海地区知的障害関係施設職員研究協議会(浜松市)
7月1日	法人内新採用職員基礎研修(里にて)
7月6日	法人全体研修(園にて)
7月17日	通所施設連絡会 職員研修Ⅱ(沼津市)
7月18日	サービス管理責任者研修(静岡市)
7月9日	強度行動障害者コンサルテーション(里)
7月25日	サービス管理責任者研修(静岡市)
7月26日	法人内新採用職員基礎研修(里にて)
7月29日	安全運転管理者研修(沼津市)
8月21日	沼津市障害者自立支援協議会(日中活動支援部会)(沼津市)
9月17日	通所施設連絡会 職員研修Ⅰ(浜松市)
9月18日	社会福祉法人予算管理基礎講座(静岡市)
10月2日	サービス管理責任者研修(静岡市)
11月8日～9日	静岡県知的障害者福祉協会日中活動支援部会研究集会(掛川市)
11月13日～14日	強度行動障害支援者研修(基礎研) (サンウェルぬまづ)
11月26日	沼津市福祉施設職員研修交流会(サンウェルぬまづ)
11月26日	サービス管理責任者更新研修(静岡市)
2月13日	代45回てんかん専門職セミナー(静岡市)
2月18日	第2回 通所施設連絡会施設長会議(静岡市)
3月18日	令和元年度 第2回 静知協会会員総会 (中止)

④その他

4月13日	ヤクルト寄付
4月18日	いずみ保護者会(役員会)
4月23日	いずみ保護者総会
5月18日	福祉法人インクルふじ「でら〜と祭り」出席
5月4～5日	自閉症の支援施設 見学(大阪市)
6月25日	保護者会
10月19日	太陽の丘フェスタ
10月20日	みはらしフェスタ
11月9日10日	大平コミュニティーまつり(大平地区センター)

(3)安全対策

4月6日	貯水槽清掃(東洋技研)
4月・7月・11月・2月	厨房エレベーター点検(サイタ工業(株))・4回/年
4月13日	アルソック点検
4月・8月・	汚水処理施設点検(東洋技研)*8/16 汚水槽引抜清掃
6月11日	消防署の立入り検査
7月20日	電気設備 停電検査
11月30日	汚水処理施設 放流ポンプ交換工事(東洋技研)
* 定期的な内容	避難訓練:毎月、施設内安全点検:毎月

(4) 保健衛生

4月6日	貯水槽設備点検(東洋技研)
10月23日	嘱託医来所 (利用者の健診結果の確認助言)
定期的な内容	細菌検査:毎月

(5) 監査等

	なし
--	----

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

11月30日	浄化槽 放流ポンプ交換	152,900
2月15日	玄関自動ドア 修理	418,000
	合 計	570,900 円

(7) 作業収入の実績

アルミ缶・自主製品・紙納品など (4月～12月末)	205,910 円
	円
合 計	205,910 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

	なし
--	----

・見学

4月16日	在宅障害者の親子(施設見学)
	なし

・実習生 施設実習

8月5日～8月21日	静岡常葉大学3年生1人(保育実習)
------------	-------------------

・特別支援学校実習

--	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・研修

なし	なし
----	----

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	4月5日	自傷行為のある利用者Wさんが、昼食(ラーメン)を食べ終えた時、器を自身の頭部に打ちつけたことで 裂傷し少量の出血があった。	今後は、食器を柔らかいものに交換して提供する。
利用者同士	4月8日	朝の送迎時の公用車内にて、興奮し始めた男性利用者Sさんが、前の席の男性利用者Kさんの首を引っ掻く行動があった。	該当利用者Kさんが落ち着かない場合は、男性職員が添乗することとした。

利用者	4月8日	外出先(室内運動施設)にて、利用者さんのトイレ誘導時に、利用者Sさんが1人でエレベーターで2階に移動していた。	ご本人は、エレベーターに関心が強いことを、新採用職員に周知していなかったため、職員間で再確認した。
利用者	5月17日	不安定になると他害行為がある利用者Tさんが、近くを歩いて通過した利用者Kさんの腕を噛み付いてしまう。	今回は、傍目からは不安定には見られなかったため、職員がTさんと距離をおいて見守っていたため、今後は着かず離れずの支援をおこなうこととした。
職員	6月20日	帰りの送迎車にて、バックで利用者宅に近づく際に、左後部のバンパー付近をブロックに接触させた。	添乗職員が、落ち着かない利用者の対応していたために、後ろの確認ができなかった。この場合は、運転手がより注意してバックモニターを確認して運転させる。
職員	7月18日	公用車の単独事故(接触)。朝の送迎中、対向車を避けるため、左に寄った際に、左ミラーを電柱に接触させてしまう。	今後は、狭い道では、より手前で停止し、対向車を待つことを心掛ける。
利用者	7月26日	自主製品を置かせて貰っている店舗に、補充に行った際、店でトイレに入った利用者を忘れてしまう。店からの連絡で知り、10分後、店舗に戻り、乗車	ご本人と店舗の方にお詫びする。今後は、降車後の出発では、必ず点呼を行なうことを徹底した。
職員	8月2日	公用車の単独事故(接触)。帰りの送迎で、施設内から車を出す際、右前部のバンパーを門扉の角に接触させてしまう。	低速のため乗車利用者には異常なし。左後輪と壁に気をとられ、前方の安全確認が出来ていなかった。上司に報告し、同日、職員で補修する。
職員	11月6日	散歩先での利用者、乗せ忘れ。江間公園にて散歩した帰り時、いつも集団から離れて過ごす利用者Oさんを乗せ忘れ、発進した。	施設への帰路途中で、職員が気づき、講演に戻り、本人に乗車してもらった。車両出発時の点呼の徹底ができていなかった。
利用者	12月12日	利用者による、物損事故。自立課題を行っていた男性利用者Wさん、課題を行なうタイミングにこだわり始め、興奮すると、壁に設置してあるエアコンの操作パネルを剥ぎ取ってしまった。	普段から興奮すると物壊し行動があったが、操作パネルのことは盲点であった。幸い配線は正常なもので、職員が修繕した。また、本人の活動位置を千変更した。
利用者	1月28日	利用者同士のケガ。帰りの送迎車内で、男性利用者Tが、前の席の利用者Hの指を噛む行為あり。歯型がつき、うっ血する。医務にて処置。家族に謝罪する。	利用者Tは、以前からイライラすると、他者の腕を掴む事はあったが、噛み付く行為はなかったため、職員は油断した。今後は、Tの隣には職員がつき、見守ることとした。
利用者	1月30日	散歩先の函南役場内で、男性利用者Sの姿を見失う。Sは単独でエレベーターに乗車していた。5分以上所在不明であった。	お茶休憩で、職員が目から離れた時間の出来事。Sha、エレベーター好きであることはわかっていたので、職員の注意不足であった。

(10) 施設の現状と課題

本年度も、ご利用者個々の特性に応じた支援の向上と家族支援の継続のため、昨年度以上に職員研修、自己研鑽が充実するよう、配慮している。また年度当初から、経年劣化による設備の不具合と修繕が増加し、できることは職員が対応している現状がある。

支援に関して、行動障害の強い方、危険回避が難しい方、軽度、重度の方が混在する中での、安心安全な環境の提供に苦慮している。今後も、利用者の在宅生活を支援するため、法人内での短期入所・日中一時見守りなどに職員間で協力し合っていくこととする。

2.ビーンズ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	21	20	20	19	18	21
平均利用者数	22.7	21.5	21	22	21.5	22.2	20.3	21.9	19.8	21.9	21.8	20.8

*4月時点 定員 20人

契約者 26人

②地域生活支援事業

沼津市地域活動支援事業	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	21	20	19	25	20	21	31	31	19	16	17	21

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月29日	里・ビーンズまつり
6月3日	グループレク(テーマパーク①)
6月11日	グループレク(電車①)
6月12日	グループレク(動植物園・水族館)
6月14日	グループレク(SA巡り)
6月17日	グループレク(バーベキュー①)
6月20日	グループレク(テーマパーク②)
6月21日	グループレク(ロープウェー・遊覧船)
6月24日	グループレク(電車②)
6月26日	グループレク(バーベキュー②)
9月11日	グループレク(果物狩り①)
9月13日	グループレク(果物狩り②)
9月19日	グループレク(テーマパーク)
9月24日	グループレク(道の駅①)
10月1.15.17.30日	あしたか小学校生徒との交流会
10月4日	グループレク(道の駅②)
10月7日	グループレク(優雅な食事)
10月10日	グループレク(電車でお出かけ)
10月17日	グループレク(SA巡り)
10月21日	グループレク(体験)
11月2日、3日	あしたかコミュニティー祭り
12月7日	障害者週間イベント(沼津のぞみの里と合同)
12月12日～16日	静岡県知的障害者福祉協会 愛護ギャラリー展出展(グランシップ)
12月16日	愛護ギャラリー展見学(グランシップ)
12月27日	イヤーエンドパーティー(ホテル・エルムリージェンシー)
1月14日	成人を祝う会、新年会
1月20日	外食レク(和食①)
1月23日	外食レク(洋食①)
1月24日	外食レク(中華①)
1月27日	外食レク(洋食②)
1月29日	外食レク(和食②)
1月30日	外食レク(洋食③)
2月7日	外食レク(和食③)
2月10日	外食レク(洋食④)
2月14日	外食レク(和食③)
2月27日	外食レク(和食④)
3月28日	職員全体会議

②外部大会、会合等

4月26日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(静岡市 クーポール会館)
5月9日	静岡県通所施設連絡会 第1回施設長会議(静岡市 クーポール会館)
5月23日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(静岡県総合社会福祉会館)

6月6日	沼津市福祉施設連絡協議会 施設長会議(サンウェルぬまづ)
6月7日	静岡県知的障害者福祉協会大会(静岡市 シズウェル)
6月14日	沼津市民生委員推薦委員会①(沼津市役所)
6月19日	常葉大学保育実習連絡協議会(草薙 常葉大学)
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会:施設長等会議(ホテル沼津キャッスル)
6月14日	沼津市民生委員推薦委員会②(沼津市役所)
7月22・23日	日本知的障害者福祉協会 ②全国知的障害者関係施設長等会議(東京国際フォーラム)
8月22日	夏の展示会 in 沼津「新しい時代! 食のサポート」(沼津プラザヴェルデ)
8月26日	『地域の支えあい活動を広げるために』(沼津市 千本プラザ)
9月25日	重症心身障害児者公開ネットワーク会議:(サンウェルぬまづ)
10月10日	東部成人福祉施設長連絡会:施設長等会議(サンウェルぬまづ)
11月8・9日	静岡県知的障害者福祉協会 日中活動支援部会研究集会(掛川パレスホテル)
11月22日	第33回静岡オレンジマラソン大会(静岡県知的障害者福祉協会)
12月6日	静岡県知的障害者福祉協会 日中活動支援部会スタッフ会議(静岡市 シズウェル)
12月18日	静岡県健康福祉部 障害児・者福祉サービス事業者説明会(静岡市民文化会館)
2月18日	静岡県通所施設連絡会 第2回施設長会議(静岡市 クーポール会館)
2月20日	東部成人福祉施設長連絡会:施設長等会議(サンウェルぬまづ)

③研修会、講演会(法人内外)

5月12日	関西看護ケア研究会 重心児者に心地よい介助法(愛知県:名古屋IMYビル)
6月10日	静岡県知的障害者福祉協会 医療看護講座①(静岡市 あざれあ)
7月7日	法人全体職員研修(沼津のぞみの園)
7月8日	静岡県知的障害者福祉協会 医療看護講座②(静岡市 あざれあ)
7月17・18日	有限会社ホットラインワールド 強度行動障害支援者養成研修(沼津市民文化センター)
8月1・2日	日本てんかん協会:てんかん基礎講座(バルサール汐留)
9月5・6日	東海地区知的障害関係施設長等研究協議会(岐阜県 ホテルグランヴェール岐山)
9月9日	静岡県知的障害者福祉協会 医療看護講座③(静岡市 あざれあ)
10月1日	静岡県:相談支援者従事者:現任研修1日目(静岡市 シズウェル)
10月8日	静岡県:相談支援者従事者:現任研修2日目(静岡市 シズウェル)
10月16日	静岡県:相談支援者従事者:現任研修3日目(静岡市 シズウェル)
11月9日	静岡県:サービス管理者責任者等更新研修(静岡市 シズウェル)
11月13・14日	強度行動障がい支援者養成(基礎)研修(沼津市 サンウェルぬまづ)
11月15日	静岡県地域生活支援センター研修(静岡市 シズウェル)
11月26日	静岡県知的障害者福祉協会 職員研修(静岡市 シズウェル)
11月26日	沼津市社会福祉協議会 沼津市福祉施設職員研究交流会(サンウェルぬまづ)
11月28日	静岡県:サービス管理者責任者等更新研修(静岡市 シズウェル)
1月23・24日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長等研修会(浜松市 グランドホテル浜松)

④その他

6月12日	総合保護者会
9月10日	総合保護者会
11月22日	沼津市手をつなぐ育成会バザー
1月22日	総合保護者会

(3)安全対策

4月17日	沼津北消防署原分署による消防の立ち入り検査
4月20日	浄化槽の清掃
9月4日	(株) T・S東部による消防設備の点検
9月4日	厨房エレベーター点検
9月30日	総合防災訓練
2月5日	(株) T・S東部による消防設備の点検
2月15日	浄化槽の清掃
3月19日	厨房エレベーター点検

(4)保健衛生

4月18日	サンワフーズ業者による衛生講習
5月7日	サンワフーズ業者による衛生講習

7月30日	杉山病院による健康診断(利用者・職員)
8月23日	建物内の害虫駆除
8月26日	サンワフーズ業者による衛生講習
11月14日	インフルエンザ予防接種(利用者・職員)
12月27日	サンワフーズ業者による衛生講習
定期的な内容	月初めに体重及び血圧測定、毎日検温実施(利用者)

(5) 監査等

5月16日	監事監査実施
8月27日	静岡県の法人全体指導監査
10月24日	自動車税課税免除車両の実態調査(静岡県自動車税 税務課)

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

4月20日	浄化槽清掃	116,640円
5月31日	ノートパソコン購入(入替)	109,500円
6月20日	エアコンの清掃	385,500円
8月26日	厨房食器洗浄機入れ替え工事	756,000円
9月4日	エレベーター部品入れ替え工事	378,000円
11月22日～25日	厨房床下張替え工事	324,000円
2月15日	浄化槽の清掃	118,800円
合 計		2,188,440円

(7) 作業収入の実績

アルミ缶つぶし・委託作業・自主製品・パイン・バザー等	
合 計	144,691 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア
なし

・見学

5月27日	市内生活介護事業所職員	4人
1月8日	市内在住者	1人

・実習生 施設実習

8月19日～30日	常葉大学保育学部 3年	1人
10月24日	愛鷹中学校生徒福祉体験	2人
10月25日	愛鷹中学校生徒福祉体験	2人
11月21日	ミルキーウェイ職員実習	1人
1月16・23・30日	市内在住者施設実習	1人

・特別支援学校実習

10月10日	東部特別支援学校生 2年	1人
11月6日～8日	沼津特別支援学校生 2年	1人
11月13～15日	沼津特別支援学校生 2年	2人

・研修

なし

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
利用者	6月27日	入浴して身体を洗う際にご本人が強直の発作になり、左側に倒れて浴槽に左頭部がぶつかった。	今まで座位であったが、今後はマット上に横になってもらい対応する。

利用者	10月18日	カインズホーム内にて他のお客さんを避けようとして転倒。後頭部右側をぶつけた。	今回の事故を教訓に店舗内などは、前後左右に気を付ける。
利用者	3月18日	連絡帳の入れ間違い	帰りに際に連絡帳とカバンの所有者を声を出して確認する

(10) 施設の現状と課題

- ・開設から17年めとなり修繕を要するところが毎年ある。
- ・8月に厨房設備の食器洗浄機を買い替えた。
- ・1階の食堂から雨漏りがあったので、建物壁横の換気扇フード交換をした。
- ・利用する年数が増えるにつれて、機能低下が進んでいる方がいる。

8.エンゼルらんぷ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	22	20	22	21	21	19	21	21	21	19	20	20	247
平均利用者数	8.8	9.9	9.2	9.7	9.9	10.2	9.6	9.6	9.9	9.6	8.5	8.9	9.5

定員: 10人 契約者数: 11人(4月)→10人(2月)

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	22	20	22	21	21	19	21	21	21	19	20	20	247
平均利用者数	11.0	10.9	10.2	10.9	10.9	10.7	10.7	10.7	10.6	10.7	10.0	9.7	10.6

定員: 10人 契約者数: 12人(4月)→11人(6月)→10人(2月)

*利用者及び家族の状況等を考慮し、例年レベルより7日増やす。(希望者のみ)

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事

4月29日	里・ビーンズまつり出店・販売
6月2日	のぞみまつり出店・販売
8月10日	夏のレクリエーション(流しそうめん・スイカ割り)
8月24日	青空幼稚園納涼祭(きらら夏祭り)出店・販売
10月26日	社会見学旅行(日帰り)
11月2日～3日	あしたかコミュニティ祭り出店・販売
12月7日	障がい者週間イベント
12月23日	育成会バザー出店・販売
12月28日	イヤーエンド会(社会体験)
1月13日	育成会成人式(サンウェル)販売

*3月福祉ふれあい広場は新型コロナウイルス感染防止のため中止
エンゼルらんぷ10周年記念イベントも延期

②外部大会、会合等

4月26日	静岡県知的障害者福祉協会 第1回会員総会(静岡)
5月23日	静岡県知的障害者福祉協会 施設長・主任者合同会議(静岡)
6月6日	沼津市福祉施設連絡協議会(沼津)
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会(沼津)
7月22日～23日	全国知的障害者関係施設長等会議(横浜)
9月5日～6日	全国生産活動・就労支援部会職員研修会(仙台)
10月10日	第2回東部成人福祉施設長連絡会(沼津)
11月14日～15日	静岡県知的障害者福祉協会就労支援部会(富士)
12月18日	静岡県障害児・者福祉サービス事業者説明会(静岡)
2月4日	かう～ら片浜地区懇談会(沼津)
2月18日	通所施設連絡会第2回施設長会議(静岡)
2月20日	第3回東部成人福祉施設長連絡会(沼津)

③研修会、講演会(法人内外)

5月30日	法人基礎研修
6月1日	自閉症eサービス公開講座
6月14、25日	法人基礎研修
7月1、26日	法人基礎研修
7月6日	法人全体研修
8月3日	自閉症eサービス研修

7月18、27日	法人基礎研修
9月15日	自閉症eサービス研修
9月28日	自閉症eサービス研修
11月2日	自閉症eサービス研修
11月22日	サービス管理者研修(静岡)
2月16日	てんかん市民公開講座(沼津)
3月7日	エンゼルらんぷ職員研修
3月19日	法人1年目職員研修

④その他

5月21日	エンゼルらんぷ保護者会総会
10月8日	エンゼルらんぷ保護者会
1月29日	エンゼルらんぷ保護者会

(3)安全対策

4月	広伸防災消防設備点検
4月	浄化槽点検
定期的な点検等	毎月避難訓練実施(地震・火災など)
9月7日	総合防災訓練

(4)保健衛生

8月28日	健康診断実施
定期的な検査等	細菌検査(検便)を定期実施
9月13日	農林水産省ペットフード製造立ち入り検査
11月14日	インフルエンザ予防接種
3月24日	静岡県保健所(食品衛生専門班)立ち入り検査

(5)監査等

9月25日	県実地指導
-------	-------

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕) 税抜

9月	電子レジスター購入(消費税増税対応)	160,000 円
		円
	合 計	160,000 円

(7)作業収入の実績

	税抜	
受託作業	2,678,316 円	前年比 87%
パン製造販売	2,464,988 円	69%
喫茶店・引出物・バザー等	697,305 円	83%
自主製品販売	11,739 円	87%
クッキー製造販売	12,731 円	-
合 計	5,865,079 円	78%

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア	
定期的なボランティア	毎週木曜日 1人

・実習生 施設実習	
該当なし	

・特別支援学校実習

6月11日～6月21日	沼津特別支援学校高等部3年生	1人
6月26日～7月9日	沼津特別支援学校高等部2年生	1人
10月1日～11日	沼津特別支援学校高等部3年生	1人

・研修

10月24日～25日	愛鷹中学2年生福祉体験	4人
------------	-------------	----

・見学

12月6日	沼津特別支援学校中等部2年生	16人
-------	----------------	-----

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

該当なし

(10) 現状と課題

- ・就労継続支援B型事業の目標工賃30,000円／月に向けて自主製品(パン、お菓子等)を開発する。(継続中)
- ・受託作業については、作業費の適正化と作業内容の選択を進める。(継続中)
- ・一般就労に向けた支援も今後広げて行く。(継続中)
- ・精神障害者の利用者増えてきており、その支援のレベルアップを図る。(継続中)

2.ミルキーウェイ事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係

生活介護	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	21	20	20	19	18	21
平均利用者数	19.8	19.4	20.5	19.9	19.3	19.1	18.7	19.3	18.4	18.6	19.1	18.1

*4月時点 定員：20人 契約者数：41人

児童発達支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	22	20	20	19	18	21
平均利用者数	1.0	0.67	0.75	0.82	0.79	0.74	1.00	1.15	1.50	1.37	1.56	1.71

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：4人

放課後等デイサービス	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	19	19	21	20	20	19	18	21
平均利用者数	2.57	2.0	2.25	2.18	3.05	1.63	2.00	2.30	2.70	1.74	2.5	2.29

*4月時点 定員：5人(児発・放デイ併せて) 契約者数：18人

②地域生活支援事業

・見守り支援・日中一時支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	57	48	60	57	68	60	38	43	40	46	46	38

③その他の事業

・ライフサポート事業(宿泊)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
総利用者数	4	4	4	5	0	6	4	4	5	4	4	5

(2)主な行事、研修等

①施設行事

5月13日	車椅子ダンスボランティア・レインボーハート様来所
7月8日～7月12日	施設開放(オープンミルキー)
7月12日	車椅子ダンスボランティア・レインボーハート様来所
8月30日	夕涼み会
9月17日	車椅子ダンスボランティア・レインボーハート様来所
9月19日	グループレクリエーション:ぶどう狩り(山梨・勝沼市)
9月24日	グループレクリエーション:芦ノ湖遊覧船(箱根町)
9月30日	グループレクリエーション:熱海城(熱海市)
10月1日	グループレクリエーション:芦ノ湖遊覧船(箱根町)
10月7日	グループレクリエーション:湯郷三島(三島市)
10月17日	グループレクリエーション:駿府匠宿(静岡市)
10月21日	グループレクリエーション:天竜浜名湖鉄道乗車(森町)
10月24日	グループレクリエーション:熱海城(熱海市)
10月25日	グループレクリエーション:虹の郷(伊豆の国市)
10月28日	グループレクリエーション:鈴廣かまぼこ(小田原市)
10月31日	グループレクリエーション:富士川楽座(富士市)
11月1日	グループレクリエーション:富士川楽座(富士市)
11月8日	グループレクリエーション:湯郷三島(三島市)
11月12日	グループレクリエーション:天竜浜名湖鉄道乗車(森町)
11月29日	車椅子ダンスボランティア・レインボーハート様来所
12月6日	障害者週間イベント
12月24日	クリスマス会
1月6日～15日	新年行事:初詣・餅つき・凧揚げ・書初め・かるた

1月14日	新成人を祝う会
1月20日	車椅子ダンスボランティア・レインボーハート様来所
2月3日	豆まき
3月19日	お別れ会(児童発達)

②外部大会、会合等

4月22日	全国福祉協会日中部会代表者会
4月23日	福祉協会東海地区大会
4月26日	県福祉協会理事会
5月9日	通所施設連絡会施設長会
5月23日	施設長主任者合同会議
5月29日	県知協専門委員会
6月4日	東部特別支援学校学校公開
6月6日	市福祉施設連絡協議会施設長会議
6月7日	県知協施設長大会
6月12日	沼津市自立支援協議会療育教育専門部会
6月19日	沼津市自立支援協議会日中活動専門部会
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会
7月22日～7月23日	全国知的障害関係施設長等会議
7月30日	第2回日中活動支援部会
8月8日	第1回運営検討委員会
8月8日	重心全県ネットワーク会議
8月21日	東海地区日中活動支援部会役員会
8月21日	第2回日中活動専門部会
8月23日	県知協第2回専門委員会
9月5日～9月6日	第57回東海地区知的障害関係施設長等研究協議会
9月25日	重心公開ネットワーク会議
10月2日	県知協理事会
10月10日	第2回東部成人福祉施設長連絡会
11月18日	全国日中活動支援部会
11月22日	県知協オレンジマラソン
12月6日	県福祉協会運営検討委員会
12月6日	県知協日中活動支援部会スタッフ会議
12月9日～11日	日中活動支援部会全国大会
12月18日	福祉サービス事業者説明会
12月19日	沼津市自立支援協議会日中活動専門部会
12月26日	県福祉協会理事会
1月15日	沼津市自立支援協議会療育教育専門部会
2月10日	全国日中活動支援部会
2月12日	沼津市自立支援協議会日中活動専門部会
2月18日	通所施設連絡会施設長等会議
2月28日	県福祉協会理事会

③研修会、講演会(法人内外)

6月10日	職員研修所医療看護講座(静岡)
6月18日	災害看護一般研修Ⅰ(静岡)
6月19日	衛生・栄養管理実習(三島)
6月21日～6月22日	肢体不自由児療育講習(静岡)
7月4日～7月5日	東海地区知的障害関係施設職員研究協議会(浜松)
7月8日	職員研修所医療看護講座(静岡)
7月17日	通所施設連絡会リーダー等職員研修会(沼津・三島)
8月3日	重症心身障害児(者)対応看護従事者養成研修(静岡)
8月4日	重症心身障害児者の急変にどう対応したらいいのか?(埼玉)

8月7日	臨地実習指導者研修会(三島)
8月17日	重症心身障害児者施設特有の感染対策の実際(東京)
8月25日	子どもを主人公にした療育(静岡)
8月27日	介護職の為の薬の基礎知識
9月5日	重症心身障害児(者)看護従事者養成研修(静岡)
9月6日～7日	日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会(新潟)
9月8日	障害のある子のための車いすシーティング(東京)
9月9日	職員研修所医療看護講座(静岡)
9月17日	通所施設連絡会職員研修Ⅰ(浜松)
9月18日	社会福祉施設等の災害対策講座(静岡)
9月18日	障害特性を理解する講座(静岡)
9月20日	重症心身障害児(者)対応支援従事者養成研修(静岡)
9月27日～9月29日	重症障害児(者)医療看護師講習会(東京)
10月2日	サービス管理責任者等基礎研修(静岡)
10月8日	安全運転管理者講習(沼津)
10月21日	県福祉協会地震被災地視察(熊本県)
10月22日	サービス管理責任者等基礎研修(静岡)
10月29日	サービス管理責任者等基礎研修(静岡)
11月5日	重心児者対応介護従事者養成研修実習(富士・でら〜と)
11月8日～9日	日中活動支援部会研究集会(掛川)
11月21日	サービス管理責任者等更新研修(静岡)
11月21日	法人内他施設実習(ビーンズ)
11月28日	重心ネットワーク施設間交換実習(三島・えがお)
12月12日	利用者を癒すタッチケア(静岡)
1月23日～24日	県福祉協会施設長研修(静岡)
2月2日	在宅重心児者対応多職種連携研修(沼津)

④その他

9月26日	第三者評価:利用者モニタリング
11月13日	第三者評価:施設評価
3月24日	第三者評価:結果受領

(3)安全対策

隔月第一週目に実施	施設内設備点検
毎月第一週目に実施	車椅子・座位保持椅子点検

(4)保健衛生

4月23日	嘱託医往診(つばさ静岡)
5月7日～5月17日	職員健康診断(2～3人/日・聖隷沼津健診センター)
5月20日～6月4日	利用者様健康診断(2人/日・聖隷沼津健診センターへ)
7月30日	嘱託医往診(つばさ静岡)
10月29日	嘱託医往診・職員インフルエンザ予防接種(つばさ静岡)
1月28日	嘱託医往診(つばさ静岡)
毎月実施	利用者様体重測定 職員細菌検査

(5)監査等

該当なし

--	--

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

パソコン2台(5月)		236,520円
パソコン1台(6月)		119,340円
複合機(6月)		399,600円
駐車場スロープ改修(7月)		658,800円
洗濯室改修(8月)		123,000円
空間除菌脱臭機(12月)		155,100円
パソコン1台(2月)		3,050,480円
送迎車両購入(3月)		4,742,840円
合	計	

(7) 作業収入の実績 該当なし

		円
合	計	円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

毎月1回	ミルクウェイ保護者会による清掃活動
不定期で来所	レインボーハート様・・・車椅子ダンス 杉山喜美子様・・・緑地帯の草取り・清掃

・見学

4月18日	放課後等デイサービス利用希望者 ご本人様・保護者様・市担当者 計4名
6月15日	びのほーぷ職員 施設見学 15名

・実習生 施設実習

5月9日～5月10日	ビーンズ職員実習(1名)
5月16日～5月17日	ビーンズ職員実習(1名)
5月23日～5月24日	ビーンズ職員実習(1名)
6月13日	順天堂大学看護学部小児看護実習(3名)
8月19日～8月30日	小田原短期大学保育実習Ⅰ(2名)
8月22日～8月23日	中堅教諭等資質向上研修(1名)
9月2日～13日	小田原短期大学保育実習Ⅲ(1名)
10月10日	順天堂大学看護学部小児看護実習(4名)
11月6日	つばさ静岡職員現場実習(1名)
11月7日	重心児者介護従事者養成研修実習(1名)
11月11日	重心児者介護従事者養成研修実習(1名)
11月14日	重心児者介護従事者養成研修実習(1名)
11月19日	重心児者介護従事者養成研修実習(1名)
11月28日	重心ネットワーク施設間交換実習(1名)
1月29日	順天堂大学看護学部小児看護実習(2名)

・特別支援学校実習

10月3日～4日	御殿場特別支援学校高等部3年生現場実習
10月10日	東部特別支援学校高等部2年生現場実習

・小学生福祉体験 該当なし

--	--

・研修 該当なし

--	--

(9) 事故報告

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
職員	5月29日	公用車運転時、運転操作ミスによる物損事故。左カーブの道路でハンドルを早く切った為に車体左側とコンクリート壁が接触した。	今回は対向車両に気を取られていた事が大きな要因である為、すれ違い時は他車をやり過ごすまで待つ。また、車体と障害物との間隔はサイドミラー等で目視を確実にする。
職員	8月14日	利用者様が服薬する薬を、オブラートへ入れる際に落としてしまった。その後、周囲を探すが所在不明となった。	薬を移す際には、薬袋とオブラートの間に隙間を作らず、物理的に抜け落ちないようにしてから薬を移動させる。
利用者	9月13日	注入時、腹部より注入物の漏れを発見。確認をすると瘻孔部から胃瘻カテーテルが完全に抜け落ちた状態だった。	固定水が漏れていた事が原因。固定水量の定期的な確認実施を各ご家庭に連絡。今後、施設側での確認作業の必要性や実施の可否等を検討する。
利用者	11月27日	食後の片付け終了後、床面に落ちていた錠剤を発見。識別番号を確認した所、該当者は一名だったため、その方が服薬していないと断定。自発的に吐き出す事はないので、オブラートへ薬を入れる際に落下したと推測。	薬をオブラートへ入れる動作はトレイ上で行ない、落下しても気付く様にする。オブラートへ入れた後、錠剤が正しく入っているか確認をする。(介助者を含め2名以上で確認をする。)

(10) 施設の現状と課題

- ・利用者様の意思決定を支援させていただく中で、言語的コミュニケーション・非言語的コミュニケーション共に表出が少ない方の意思を知る方法として、表情や身体の動きを観察する等している。利用者様の小さな変化や反応を見逃さず、職員間の情報共有も頻繁に行われているが、本当の意味でご本人の意思を汲み取れているかの確認が出来ていない。
- ・体調不良により長期欠席される方が数名居ます。元々の疾患や風邪症状など理由は様々ですが、少しの体調不良から長期欠席に繋がる場合もあるので、わずかな変化を見逃さない様に関わっていきます。
- ・排泄介助や食事介助は基本的に利用者様一名に対して職員一名で対応をしており、利用される人数と職員の数から、利用者様に介助をお待ちいただく場面が多くなっています。その様な理由から間接業務は利用者様が帰宅した後に行なっており、それに伴い勤務時間外に事務仕事をする場面が多く見受けられます。勤務時間外の業務を減らす方策として、日中活動時間に職員が抜けて事務仕事をする方法がありますが、先に述べた点からも重症心身障害児(者)の支援には、物理的に介助者数を多くする事も重要な要素になります。「支援の質」と「勤務時間」の兼ね合いを取る為の工夫が必要です。。

10.こころみファーム事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

就労継続B	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	21	21	20	22	20	19	22	20	20	19	18	21
平均利用者数	18.6	18.6	20.5	19.7	18.5	19.8	19.4	19.7	19.9	18.6	19.6	19

*3月末時点 定員: 20人 契約者 23人

②地域生活支援事業

該当なし

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

8月16日	夏のグループプレク
12月26日	忘年会

②外部大会、会合等

4月27日	静岡県知的障害者福祉協会第1回会員総会(静岡)
5月23日	静岡県知的障害者福祉協会施設長主任者合同会議(静岡)
6月6日	沼津市社会福祉施設連絡協議会総会
7月22. 23日	全国知的障害関係施設長等会議
9月5. 6日	東海地区知的障害関係施設長等研究協議会
11月14・15日	静岡県知的障害者福祉協会生産活動部会研究集会(富士)

③研修会、講演会(法人内外)

6月17. 19日	経理基礎講座(静岡)
7月19日	コンサルテーション講座
7月26日	ヤマト財団障害者の働く場パワーアップフォーラム(東京)
8月23日	コンサルテーション講座
8月27. 28日	防火管理者研修(沼津)
9月19日	コンサルテーション講座
10月19日	コンサルテーション講座
11月27日	精神障害者就労支援セミナー(静岡)
11月28日	サービス管理責任者更新研修(静岡)
11月29日	コンサルテーション講座
12月20日	コンサルテーション講座
1月31日	コンサルテーション講座

④その他

4月29日	のぞみの里・ビーンズまつり
6月2日	のぞみまつり
8月7日	沼津市社会福祉大会販売
10月14日	沼津ふくしまつり
11月2日	コミュニティまつり
11月13日	あしたか保育園芋堀
12月12日	東部特別支援学校バザー

(3)安全対策

4月17日	浄化槽点検
6月4日	消防設備点検
6月19日	浄化槽検査
8月26日	総合防災訓練
9月4日	浄化槽点検
11月1日	総合防災訓練

12月3日	法定浄化槽点検・消防設備点検
3月9日	浄化槽点検
定期的な内容	避難訓練:毎月、施設内安全点検:毎月

(4) 保健衛生

11月6・7日	健康診断
---------	------

(5) 監査等

5月16日	監事監査
8月27日	法人指導監査
10月3日	実地指導
12月18日	静岡県集団指導

(6) 工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

ハウスフィルム張替工事	670,000 円
ハウス雨樋交換工事	350,000 円
循環扇一式取付工事	580,000 円
暖房機器設置工事(ボイラー2台)	3,000,000 円
防油堤工事(灯油タンク500L)	150,000 円
中古軽トラック購入	600,000 円
合 計	5,350,000 円

(7) 作業収入の実績

野菜売上(H1. 4月～令和1. 6月)税抜き	1,111,787 円
野菜売上(R1. 7月～令和1. 9月)税抜き	1,353,161 円
野菜売上(R1. 10月～令和1. 12月)税抜き	1,609,919 円
野菜売上(R2. 1月～令和2. 3月)税抜き	1,420,297 円
合 計	5,495,164 円

(8) ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア

定期的(毎週) 10月8日	こぶしの会(毎週金曜日) 沼津のぞみの里保護者(白井・川口)銀杏
------------------	-------------------------------------

・見学・説明

4月5日	サポートセンターひまわり見学
5月10日	フレンジイアメゾン担当者見学
6月11日	サポートセンターこげら見学
6月13日	沓間水産見学
7月23日	希望見学者1名来所
10月3日	サポートセンターひまわり見学
1月9日	事業所見学3名(駿河ワークス)
2月12日	障害者就職説明会(3名参加)

・実習生 施設実習

6月19日	体験実習(1名)
9月3日	社会福祉士実習(静岡福祉大)
9月10日	社会福祉士実習(静岡福祉大)2日目
10月24・25日	金岡中学校3年生福祉体験5名

・特別支援学校実習

なし	
----	--

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
自損事故	5月13日	送迎時アパート駐車場に置かれた石に気づかず車両左後輪上に傷5cmがつく。	バックの際の自損であった。バックを行う際は余裕を持って確認をおこなう。
自損事故	6月3日	送迎時、停車していたバスの前に停車しようとするも、同時にバスが発車し接触。バスは右側ミラー、方向指示器、送迎車は左後ろにそれに伴う傷、凹み。両者ともけが人はなかった。	余裕をもった運転をし、安全を第一に特に停車や発車の際には周辺を確認をする。この事故により設置が遅れていたドライブレコーダーを設置。
自損事故	10月24日	土耕ハウスで利用者が草刈り機で草をかっているところ、タイヤに当たり破損。パンクはしなかったが、安全を考え交換をする。	草刈り機を使用する場合は安全確認ができる範囲で実施。
自損事故	11月5日	水耕ハウスから事務所に戻る際、スピードを出した車をよけようとしてハンドルを切るが滑り、パワーショベルにぶつかり、フレームが破損。廃車となる。	スピードを出す農道であるため、気を付けるとともに、下りでもあったため、こちらの車両も少しスピードがでていた。急ぐことはせず、安全第一で運転に当たる。
物損	3月31日	水耕ハウスにて上着をハンガーにかける際、ストーブを動かしてハンガー下にずらしてしまい、ダウンのビニール繊維が解けてしまい、綿がでてしまう。	ストーブを利用する際はストーブ付近には物がないようにすることとする。また、職員がその場にはいない場合はストーブはいったん消化することとした。

(10) 施設の現状と課題

- ・開所から5年経過し、定員の充足は図れた。ニーズにあった支援を行うよう心掛け、利用率が定員まで利用される方を今後も募集していく。
- ・利用者が多くなったことで、定額としていた工賃が収支を圧迫しており、今後賞与の支払いは厳しい状況になる可能性がある。能力給を取り入れた工賃設定を検討していく必要がある。
- ・大口の業者との取引が始まったことで野菜の出荷ロスが減ったが、高温、天候不順により野菜の収穫状況に影響し出荷額が下がっている。
- ・A型や一般就労への移行を希望している利用者が増えてきており、就労支援を実施。9月にハローワーク主催の障害者就職面接会に参加を始めた。
- ・利用される方の半数が精神障害の方であるため、精神障害に係る研修やSDSなどに力を入れ職員の支援技術を高め、連携やサポートが円滑にできるように準備をしていく。
- ・開所の際、農業に係る器具全般(トラクターや水耕の基盤、ポンプ、ハウス等)が老朽化しており、改修が必要となっており大きな課題となっている。
- ・天候不順で収穫量が減り、販売が落ち込んでしまった。農業指導によって生産の質、量の向上を図るとともに、適切な作物の選択を確実にこなうことで対応をしていきたい。
- ・トマトを第2の柱とし作業を行ってきたが、収益に貢献するようになってきている。安定かつ量産を可能にできるよう、発展させていく。

12.伊豆の国市児童発達支援センター事業報告

(1)利用状況

①自立支援給付関係 単位:開所日数 日/月、平均利用者数 人/日

児童発達	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	18	22	20	22	18	19	22	20	21	19	18	
平均利用者数	18.4	18.1	18.7	18.9	17.8	18.9	18.5	19.1	18.9	17.9	18.4	

*4月時点 定員:20人 契約者数21人

放課後デイ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	18	21	20	22	18	19	21	20	20	19	18	
平均利用者数	7.7	8.2	9.1	8.5	8.1	7.9	2.1	1.5	1.7	0.9	1.1	

*4月時点 定員:10人 契約者数:27人

保育所等訪問	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開所日数	0	3	3	3	0	3	2	3	2	3	3	
平均利用者数	0	1	1	1	0	1	1.5	1.3	1.5	1	1	

*4月時点 定員:0人 契約者数3人

②地域生活支援事業 単位:総利用者数 人/月

日中一時支援	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	14	10	11	14	14	16	9	14	6	7	8	

親子療育教室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	0	4	7	7	0	4	9	10	8	7	10	

・巡回相談支援事業

4月～3月 巡回・・・88回 検査・・・69回 検査結果返し・・・70回 合計・・・153回

インフルエンザ・コロナウイルスによる関係で未実施あり。

月1回 市役所にて巡回相談調整会議に出席

③その他の事業

該当なし

(2)主な行事、研修等

①施設行事等

4月3日	入園式
5月18日	親子遠足
9月22日	きららかまつり
10月19日	運動会
12月21日	クリスマス会
3月14日	親子おわかれ遠足(コロナウイルス感染予防のため中止)

②外部大会、会合等

4月9日	駿東田方児童WG運営委員会
4月12日	市教育委員会コーディネーター会議
4月19日	県SV連絡会(県庁)
4月26日	市法人連絡会 函南町協議会 県知協総会
5月8日	伊豆市社会福祉協議会 児同施設長会
5月15日	駿東田方圏域事務局会
5月16日	伊豆の国市議員学習会
5月23日	県知協施設長等合同会議
5月27日	東部特別支援学校評議員会
6月5日	重心部会運営委員会
6月7日	県知協福祉大会 発達部会打ち合わせ
6月11日	児童発達WG運営会議

6月13日	第1回伊豆の国市就学支援委員会
6月14日	伊豆の国市法人連絡会
6月28日	地域生活拠点市町担当者会議(県庁)
7月9日	児童発達WG運営会議
7月10日	東部児童施設長会 小田原短大実習連絡会
7月11日	賀茂圏域事務局会 児童発達GW①講座
7月19日	児童発達支援(通園)部会施設長研修会
7月22～23日	全国施設長会議(横浜)
7月25日	児童発達GW②講座
7月26日	三島市学校経営研修会 講演(総合健康センター)
8月8日	三島市療育研修会
8月9日	三島市療育研修会
8月20日	気になる子ども支援会議 要対協会議
8月21日	安全管理者講習 要対協会議
8月30日	伊豆の国市法人連絡会
9月2日	県地域移行部会
9月6日	賀茂圏域相談支援員研修会
9月7日	つばさ静岡医師研修会
9月12日	伊豆の国市就学支援委員会
9月13日	重心在宅支援連絡調整会議
9月25日	駿東田方圏域重心ネットワーク会議
9月26日	子育て支援講演会 相談部会学習会
9月28日	他職種連携研修検討委員会
10月4日	圏域地域移行部会
10月7日	賀茂地区自立支援協議会運営委員会・全体会 市自立支援協議会運営委員
10月15日	圏域GH連絡会
10月24日	気づける支援者養成講座
11月1日	伊豆市児童発達支援センター運営会議
11月13日	駿東田方圏域運営委員会 しょうれんじこども園調整会議
11月14日	葦山保育園調整会議
11月21日	児童移行支援会議
11月29日	富士美幼稚園調整会議
12月6日	伊豆市児童発達支援センター運営会議
12月7日	伊豆の国市自立支援協議会一般報告会
1月9日	伊豆の国市賀詞交換会
1月16日	伊豆の国市就学支援委員会
1月25日	賀茂地区重心多職種研修会
1月30日	駿東田方圏域協議会全体会
1月31日	沼津市自立支援協議会全体
2月4日	田方分校学校評議委員会 コンプライアンス委員会
2月6日	東部特別支援学校評議委員会 県発達障害医療福祉教育連携ネットワーク会議
2月18日	市内社会福祉法人連絡会 県地域移行部会
2月20日	東部圏域歯科会議

③研修会、講演会(法人内外)

6月29日	ゆずり葉の会講演会(サンウェルぬまづ)
9月4日	圏域地域移行研修会
7月6日	法人研修
9月1日	福祉避難所開設訓練の視察研修(三島市)
10月25日	精神障害者包括ケア研修(富士)
11月8日	賀茂圏域困難事例検討会
12月10日	家庭児童相談員研修会講師

12月11・25日 1月17日 1月28日	圏域相談支援専門員養成研修 ファシリテーション講習会 交通安全セミナー アクシスかつらぎ災害時についての講演
-----------------------------	--

④その他

該当なし	
------	--

(3)安全対策

6月20日	三友水処理 害虫駆除
6月27日	三友水処理グリストラップ清掃
6月22日	三友水処理 汚水処理
9月12日	伊豆防災点検
9月19日	三友水処理浄化槽点検
9月30日	清水総業浄化槽清掃
10月7日	三友水処理グリストラップ清掃
12月17日	三友水処理厨房清掃
12月20日	浄化槽点検
2月14日	水処理制御盤工事
3月3日	伊豆防災点検
3月19日	三友水処理浄化槽点検

(4)保健衛生

6月	厨房機器点検 株式会社メイスイ ホシザキ湘南株式会社 機器交換
12月	厨房清掃(三友水処理)

(5)監査等

なし	
----	--

(6)工事・備品関係(10万円以上固定資産物品の購入・工事・修繕)

該当なし		
	合 計	円

(7)作業収入の実績

該当なし		円
------	--	---

(8)ボランティア・実習生・見学者等

・ボランティア きららかまつり	伊豆総合高校1名 加藤学園暁秀中2名 韮山中1名 小田原短大2名 常葉大1名
--------------------	---

・見学

4月24日	伊豆市職員2名来所
5月24日	函南町職員・リベルテ相談支援専門員来所
5月29日	韮山地区民生児童委員障がい児者福祉部会 11名
5月31日	たんぼぼクラブ職員見学
6月6日	つくしんぼ見学
7月12日	第三者委員小嶋友子さん見学
8月8日	賀茂地区視察15名
10月7日	気づける支援者養成講座3名見学
10月8日	気づける支援者養成講座4名見学
10月9日	気づける支援者養成講座2名見学

10月10日	菰山地区民生児童委員見学
10月21日	東海大短大 武田さん見学
12月4日	賀茂地区園長等見学10名
12月10日	伊豆地域家庭児童相談室見学17名
12月11日	伊豆の国市内児童計画相談担当 ゆの家 斉能さん見学
1月8日	東部施設長会見学

・実習生 施設実習

8月19日～30	小田原短期大学
----------	---------

・特別支援学校実習

該当なし	
------	--

・小学生福祉体験

該当なし	
------	--

・研修

6月	自閉症eサービス 自閉症支援の扉 中山清司氏
8月3日	自閉症eサービス研修 ベーシック
9月15日	自閉症eサービス研修 ベーシック
9月28日	自閉症eサービス研修 中級
7月5日	こども支援ミーティング東部《伊豆医療にて研修》
8月28日	発達障害者支援センター岡田ドクターコンサルテーション
9月26日	発達障害者支援センター岡田ドクターコンサルテーション
11月16日	発達障害者支援センター岡田ドクターコンサルテーション
1月18日	発達障害者支援センター岡田ドクターコンサルテーション

(9) 事故報告(利用者に関わる事故)

対象者	月日	事故の内容	再発防止策
該当なし			

(10) 施設の現状と課題

4月に入園した児童6人の内、2名は保育園との併用、一人は幼稚園との併用でのスタートとなった。3ヶ月が過ぎて、きららかなの生活にも慣れてきている。年中・年長児童についても新クラスでの生活に大きな混乱は無かった。

年長児童8人の内、第1回の就学支援委員会では6人が特別支援学校相当かとの結果がでた。が、保護者は地域小学校の支援級の見学を予定している方がいるため今後対応を行っていく。また、現在併行通園を行っている児童については幼稚園・保育園と支援会議を随時行なっている。放課後等デイサービスの児童・生徒については各学校の日課の変更などがあり送迎時間の変更等が発生しておりそのための送迎調整に時間を割いている現実がある。(4月～6月)

市内在住の5歳児が、今までどこの園も利用せずに来年4月に小学校への就学を迎えるケースがあり、今後きらからで体験利用を行っていく予定である。家庭は支援が必要であり、他機関との連携は必須となる。9月から保育園との併行通園の児童が一人入園している。

放課後等デイサービスの子供達の多くは、8月23日に本年度末をもって放デイの事業を終了する事を保護者に説明した後、菰山ぶなの森へ移行した。現在は小学校の通常級に通う生徒数名と中学生が残って活動している。2名が年内に菰山ぶなの森に移行の予定である。なのはな相談室がサービスの利用計画をたてているケースが多い為、今後も関係機関として協力を行っていく。通園児童の年長児については沼津特別支援学校へ入学予定児が4人。地域小学校の知的支援級へ2人。情緒級へ1人。1名は特別支援学校か地域の小学校の支援級に入学するか決定がなされていない。

来年度に向けて新たに午後の療育クラスを始める準備を行なっている。市内在住で幼稚園・保育園・こども園に在籍する年中・年長児童で集団に苦手感があり、少人数での療育を希望す

る場合に受入を行っていく予定。(7月～9月)

10月からは、放デイ利用児童の移行が進み、12月26日にぶなの森に移行した児童とのお別れ会後は小学6年生1名と中学3年生の2名を残すのみとなった。また、通園児童の移行会議や、並行通園している保育園や幼稚園との調整会議の中で来年度の支援や利用の方向性を話し合った。年長児童については就学先がほぼ決定し、幼稚園への移行を考えている児童と共に、今後数名は幼稚園での集団の体験利用を計画しており、1月から実施される予定である。

伊豆の国市内の就園を控えた「発達に気になる児童の支援会議」では、健診後に保育園を利用する児童が多くなりきらか入園を検討する時期にはすでに保育園に入っているケースが増えてくる傾向がある。今後、このような児童も含め来年度計画されている午後の療育クラスへの参加をどのように促していくか課題となっている。また、市内の機関とは今後も連携を密にとって

1月になって、放デイは卒業を控えた3人のみの利用となった。中学生は受験がある為気分が落ち着かない様子もみられたが2人共に伊豆田方分校に合格することが出来た。2月は通園利用児童の幼稚園での体験や実習に同行する機会が増えたが、一般園における生活の中には支援者としても学ぶべきことが沢山あり、今後に生かしていきたいと思った。また、新入園児童の入園説明会も行われたが、今年はこの日に4月に入園する児童が確定していない状況であった。本年の傾向として、年少児童の入園希望が少なく、(保育園へ既に入園しているケースがある)年中になる時に地域幼稚園保育園から巡回相談を通じてきらかに繋がってくるケースが3件あった。

来年度は市のフォロー教室も年齢によっていっそういねいに支援していくとの事である為、それに協力をしていきたい。(1月～3月)

13. サポートセンターこげら事業報告

1. 相談実績(ケース対応数): 3,737件 (令和2年度3月末現在)

2. 事業内容・実績

1) 沼津市地域生活支援事業 相談支援事業

・相談件数(ケース対応数): 2258件

※障害者総合相談支援センターでの対応 249件含む

2) 静岡県障害児(者)地域療育支援センター事業(療育三事業)

・訪問療育: 140件 ・外来療育: 13件 ・施設支援一般指導: 0件

3) 静岡県発達障害者支援センター機能強化事業(駿東田方圏域)

相談件数(ケース対応数): 1,305件

4) 障害支援区分認定調査(沼津市より委託)

実施件数: 21件

5) 沼津市障害者専門相談連絡協議会

(沼津市社会福祉協議会より市内5支援センターへの委託)

こげら職員相談対応日数: 全10回 / 全体会への参加: 月1回(年間)

※3月末日までの対応日数 10回

6) 計画相談支援・障害児相談支援(H31.4月～R2.3月請求分)

サービス利用支援・障害児支援利用援助: 191件

継続サービス利用支援・継続障害児支援利用援助: 221件

※計画作成依頼件数(令和2年3月末まで): 233件

7) その他

・沼津市自立支援協議会運営部会・拡大運営部会・全体会への参加

・圏域自立支援協議 重症心身障害児(者)部会 ・他各種会議への参加

3. 現状と今後の方向性

・静岡県発達障害者支援センター機能強化事業の委託が令和元年度で終了。

・2019年度年間の相談件数は延べ2,000件を超えており、実人員数も200人に昇っている。相談内容も知的障害に関するだけでなく発達障害、重症心身障害児(者)、精神障害や家族全体の課題、生活困窮など多岐にわたる。計画相談・障害児相談の依頼件数も現在230件を超えている。

・相談件数が増加していくなか、沼津市委託相談として対応したケースがそのままこげらでの計画相談・障害児相談に繋がることが多い。また市総合相談支援センターや市役所にあった計画相談の依頼を沼津市委託相談支援事業所として対応することで計画相談・障害児相談の件数が増加。結果として利用計画作成の業務が膨れ上がりその対応に追われてしまっている。本来の沼津市委託相談の役割である障害がある人の福祉に関する様々な問題に対する相談について迅速に対応することに支障をきたしている。また静岡県障害児(者)地域療育支援センター事業の予算が令和2年度より3割減となり、必要な福祉サービスまでの繋ぎの部分や既存の福祉サービスで対応しきれない部分への対応が出来づらい状況となっている。

・令和3年度より沼津市では基幹相談支援センター設置が予定されている。そのため令和3年度からの委託相談の役割や予算がどうなっていくか不透明な状況にある。

・課題は多いが地域の相談支援事業所としての役割を意識し、幅広い視野を持ちながら事業所の体制を整えていくことができるよう努めていきたい。

1 4. なのはな相談室事業報告

1. 相談実績(ケース対応数)：676件

<令和元年度末>

2. 事業内容・実績

1) 特定障害者相談・障害児相談

- ・サービス等利用計画および障害児支援利用計画作成：99件
- ・モニタリング：107件
- ・相談・生活支援事業：470件

	サービス等利用計画	モニタリング	相談・支援事業
児童	93	93	/
特定	6	14	
計	99	107	470

2) 駿東田方圏域及び賀茂地区自立支援協議会スーパーバイザー設置事業

- ・2圏域協議会の運営部会、全体会等への参加、報告
- ・駿東田方圏域 重心部会の活動支援
- ・駿東田方圏域 地域移行部会への参加
- ・駿東田方圏域 児童発達WG「気づける支援者講座」の開催
- ・駿東田方圏域 相談支援フォローアップ研修の開催
- ・賀茂圏域 児童部会の活動支援
- ・賀茂圏域 児童福祉計画の進捗状況を調査、報告
- ・地域協議会研修会におけるファシリテーター等
- ・静岡県健康福祉部障害者支援局との連絡調整

3) その他

- ・伊豆の国市自立支援協議会 「相談支援事業所部会」：24回
「全体会」：1回
「一般報告会」：2回
「運営委員会」：3回
- ・伊豆の国市要保護児童・DV被害者等対策地域協議会：4回
- ・駿東田方圏域 児童発達ワーキンググループ 運営会議：3回
- ・駿東田方圏域 児童発達ワーキンググループへの参加：7回
- ・気になる子どもの支援会議：2回
- ・駿東・田方圏域 重症心身障害児(者)公開ネットワーク会議：1回

3. 現状と課題

- ・伊豆の国市の指定管理を受け「児童発達支援センターきららか」の事業を開始した際、センターの役割の一つである相談部分を特だしにするかたちで相談支援事業所として開始。韮山駅近くの韮山文化センター内に相談室を構えている。

- ・伊豆の国市の地域生活支援事業、特定相談支援・障害児相談支援（計画相談）を受け沼津市、三島市、函南町、伊豆市等の範囲で行う。また、静岡県圏域スーパーバイザー設置事業を受託し、駿東田方圏域、賀茂圏域の自立支援協議会の運営にあっている。

- ・伊豆の国市児童発達支援センターが地域に根ざしていく中での相談内容として、小学校に就学してから以降の不登校となる児童の相談件数が増加傾向であり、発達障害が学習不振や不適應の背景の1つとして、考えられるケースが出てきている。

令和元（H31）年度 きぼう青年学級 活動実績報告

	開催日	内容	参加学級生数	参加職員数	ボランティア
第1回	4/21（日）	開校式 (ボーリング)	27名	7名	1名
様子・・・事前に靴のサイズとガーターバーの有無を聞いてボーリング場に伝えてあったので、当日は各レーンに靴が用意してくれてあり、スムーズにレーンごとに別れることができた。全体を通して特に問題なくスムーズに行うことができた。途中で体調不良を訴える人もいなかった。					
第2回	5/19（日）	社会見学	26名	8名	1名
様子・・・日本平動物園、ちびまる子ちゃんミュージアム。 昼食は事前にお品書きをいただき、学級生にお知らせと一緒に送付した。動物園へ到着が予定よりも早く、その分出発を早めてしまったが、見学に時間が掛かってしまい、見れないエリアも出てしまった。					
第3回	6/16（日）	七夕交流会	21名	3名	1名
様子・・・欠席だったのに当日急遽参加する人が1名、当日欠席1名、連絡が付かない人1名がいた。 高校生ボラが30名ほどおり、皆さん楽しそうに七夕飾りを作っていた。					
第4回	7/14（日）	バーベキュー	23名	4名	2名
様子・・・三浦けんじさん体験参加。楽しまれていた様子。 学級生でスマホで近くにいた女の子の写真を撮っていることがあった。職員が近くに付くとスマホをいじることを止めた。					
第5回	8/18（日）	カルチャー	22名	3名	1名
様子・・・マジックショー。講師2名参加。 マジックショーを見学した後に、学級生が簡単なマジックを体験した。出来る人出来ない人がいたが、講師や職員と一緒に付いて行ない、楽しく行なうことが出来ていた。					
第6回	9/15（日）	映画	14名	3名	1名
様子・・・「ライオンキング」を鑑賞した。映画の上映スケジュールが当日の1週間前にしか分からない為、当日の出席確認の際にお知らせと違う内容の映画を観る事になる旨を伝えたが、皆さん不安定になることなく落ち着いてみる事が出来ていた。					
第7回	10/20（日）	カラオケ	20名	3名	1名
様子・・・昨年度同様、全員が歌えるように4部屋に分かれて行なったので、満遍なく歌うことが出来ていた。トイレやドリンクバーも部屋から近かったこともあり、迷うことなく行けていた。					

第 8 回	11/17 (日)	大学で学ぼう	15 名	4 名	1 名
<p>様子・・・学級生 1 名が電車に乗り遅れてしまい、その後沼津駅のホームで合流した。講義内容はインドネシアについて。大学生ボラのサポートを受けて、ワヤン・クリの作成を楽しんだ。</p> <p>昼食も皆さんほぼ完食されていた。</p>					
第 9 回	12/15 (日)	クリスマス会	22 名	3 名	1 名
<p>様子・・・学級生から他の皆さんにクリスマスプレゼントを配りたいとのことで、当日配らせてもらう。</p> <p>ビンゴ大会では職員やボラさんが一緒に学級生のカードを確認してくれ、学級生も楽しそうに参加されていた。レストランは貸し切り対応をしてくれた。</p>					
第 10 回	1/19 (日)	カルチャー	15 名	3 名	1 名
<p>様子・・・津軽三味線演奏とトーク。学級生は熱心に津軽三味線を聴いていた。演奏後は質問もしていた。</p>					
第 11 回	2/17 (日)	料理	16 名	4 名	1 名
<p>様子・・・フレンチトースト作り。</p> <p>当日に「体調不良」「雨が降っているから」ということで 3 名欠席された。</p> <p>学級生 1 名が食事中に発作あり。参加職員より、発作があるなら事前に情報が欲しいとの意見あり。</p>					
第 12 回	3/15 (日)	閉校式	名	名	名
<p>様子・・・コロナウイルスの影響で中止となる。</p>					

<今年度の反省>

- ・今年度も例年通り 4 月よりスタートすることができ、沼津市内に在住または就労されている知的に障害を持たれている方々への余暇支援を行なうことが出来た。
- ・活動中に発作のような様子を起す学級生がいた。事前にそのような情報がなかったため、発作や持病の有無を確認する必要がある。

<来年度への課題>

- ・例年の課題でもあるが、もっと幅広く様々な職員に参加していただけるよう、アピールや行事内容の検討が必要である。
- ・計画書の作成、承認、実施、反省の流れの再確認。
- ・学級生の特性を再度職員間で共有しトラブルを未然に防ぐ。
- ・開催場所の確保の方法について。⇒地区センターの予約は今年度同様で良いか？市役所の担当者との確認必要。

令和1年度「地域公益事業」(スポレク・音楽療法) 事業報告

1 目的

- ・社会福祉法人としての公益事業の一環とする。
- ・音楽療法とスポーツレクを通して、地域の方のニーズに応える。

2 法人運営の意味

平成20年から平成26年度までは、あしたか学園の独自の事業として運営をしてきたが、27年度からは、法人の地域における公益的な取り組みとしての事業となった。平成28年改正法に伴い、「社会福祉法人の地域における公益的な取り組み」に係る責務について、この事業を通じ、社会福祉法人としての果たすべき役割を明確にしていく。

3 担当職員

事業名	担当職員	講師
音楽療法	池田 渚 (あしたか学園) 古南 雅俊 (のぞみの里)	山崎先生 *ボランティア
スポーツレク	見須 弘之 (あしたか学園) 木本 大輔 (のぞみの園)	水野先生 *ボランティア

4 年間予定

日程	音楽療法	参加人数	スポーツレク	参加人数
第1回委員会	4月実施			
第1回活動	7/13 (土)	8人	7/27 (土)	8人
第2回活動	9/14 (土)	9人	9/21 (土)	9人
第3回活動	10/12 (土)	9人	※10月感染症流行のため中止	
第4回活動	※12月感染症流行のため中止		12/7 (土)	9人
第5回活動	※1月感染症流行のため中止		1/25 (土)	8人
第6回活動	2/8 (土)	10人	2/22 (土)	10人
第2回委員会	3月実施			

令和元年度 事業報告

附属明細書

1. 池谷常務理事が静岡県知的障害者福祉協会会長として参加した外部大会・会合等

4月9日	静岡県知的障害者福祉協会監事監査立ち会い
4月26日	静岡県知的障害者福祉協会総会
4月27日	社会福祉法人富岳会法人設立50周年記念式典
5月13日	日本知的障害者互助会による講師派遣
5月18日	沼津市障害相談・介護保険相談員合同研修会
5月24日	静岡県知的障害者手をつなぐ育成会理事会
5月26日	沼津市手をつなぐ育成会総会
5月27日	高尾園第3者委員会
6月3日	強度行動障害支援者養成研修打ち合わせ
6月10日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会
6月11日	沼信成年後見サポート総会
6月13日	静岡県東部地区社会福祉法人経営者協議会総会
6月14日	静岡県社会福祉審議会
6月22日	静岡県手をつなぐ育成会総会
6月25日	強度行動障害支援者養成研修打ち合わせ
6月26日	静岡県社会福祉協議会理事会
7月10日	東部成人福祉施設長連絡会 東部経営協議会
7月12日	社会福祉法人明光会文化祭
7月24日	静岡県入所施設検討会
7月26日	高尾園納涼祭
8月5日	沼津特別支援学校輝望会説明
8月7日	沼津市福祉大会
8月10日	社会福祉法人なないろでの講演
8月22日	静岡県障害者施策推進会議
8月28日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会
8月30日	沼津市自立支援協議会全大会
9月1日	障害者スポーツ大会
9月3日	静岡県経営協議会
9月24日	静岡県東部スポーツ大会
10月2日	静岡県知的障害者福祉協会正副会長会議
10月30日	静岡県福祉長寿課健康福祉部長との懇談
10月31日～10月1日	日本知的障害者福祉協会全国会長会
11月2日	さつき学園まつり
11月4日	明光会・明光祭
11月7日・8日	静岡県知的障害者福祉協会障害者支援部会
11月11日	静岡県発達障害者支援センター地域協議会
11月14日	わ・静岡県手をつなぐ育成会・静岡県知的障害者福祉協会による三団体協議会
11月15日	ふじの国サービスに関する講話
11月17日	静岡県知的障害者福祉協会主催ふれあい交歓会
11月19日	静岡県知的障害者福祉協会による静岡県への要望
11月23日	静岡県障害者芸術祭
12月2日	居場所作りと地域介護
12月3日・4日	強度行動障害支援者養成研修講師
12月12日	愛護ギャラリー開会式
12月18日	強度行動障害支援者養成研修(中部)講師
12月19日	静岡県主催浜松学園在り方検討会
12月26日	静岡県知的障害者福祉協会理事会
1月13日	沼津市手をつなぐ育成会成人式
1月16日	静岡県発達障害者支援運営会議
1月30日～31日	強度行動障害支援者養成研修(西部)講師
2月10日	東海地区施設長等研究協議会
2月17日	浜松学園あり方検討会
2月20日	東部成人施設連絡協議会

